

大学受験4技能対策

スピーキングのための英文法

《練習シート:日本語》

《習得プラクティスの手順》

メインテキスト、グラマー理解度チェック、そしてこのエクササイズを機能的に使うことによって効果的・効率的にオーラル英語の習得レベルを上げることができます。

手順：

手順1：

テキストの日本語だけを見て（右の英語は赤シートで隠します）口頭にて英語で瞬間的に言って見ます。「日本語を英訳する作業」と考えないで、状況が日本語で示されており、その状況に合わせて自分の舌と脳を使って英語をクリエートする作業、と考えます。このプロセスは非常に重要です。実際の英会話も、状況に合わせて舌と脳を使って英語をクリエートする作業だからです。

手順2：

言えない英語だけ、左の日本語を見るだけでスムーズに言えるようになるまで練習します。文法の中のグラマーのルールの中から分からないもの、曖昧なものはキチンとテキストの文法の説明の理解を試みます。理解していない文法項目は応用が利かず、覚えにくく、覚えても忘れやすいからです。

手順3：

仕上げに、プレーヤーでネイティブの英語を聞きリピートします（本書は閉じます）。自然なスピード、発音・イントネーションになるまで練習します。言葉には必ず使われる状況があり、英語表現のメカニカルなスピーキングの練習でも状況を思い浮かべてよりリアルに英語を出すように心がけます。

推奨プレーヤー：

言葉は「音」ですので、プレーヤーとの濃い付き合いが非常に重要です。プレーヤーは語学プレーヤーとして特化されているものがベターです。以下推奨機能のアイテムです。

1. 簡単にスピード調整の出来るもの（より細かくスピード調整の出来るものがベター）
2. 2、3秒（ワンセンテンス分）戻せる機能がある
3. 範囲を選択してその部分をリピートしてくれる機能（その範囲選択、解除が簡単に出来るもの）

Lesson 0-1

英語の発音

1. 英語の母音

2. 英語の子音

1.

- 1 「彼の話信じます」
- 2 「その子はボールを打った」
- 3 「彼らは素晴らしい」
- 4 「新鮮な空気を入れよう」
- 5 「サリーは車で旅行をした」
- 6 「ルーシーは彼と帰ってきます」
- 7 「私はその本を買った」
- 8 「これへの注釈がないです」
- 9 「この塩はとても高いです」
- 10 「ここは夏はとても暑いです」
- 11 「私はカナダの文化についてもっと知りたい」
- 12 「それは見ていてとても面白い」
- 13 「彼は3期目の当選を果たした」
- 14 「その犬はかわいい目をしている」
- 15 「すべての星を数えるのは不可能です」
- 16 「その少年はそのチームに入った」

2.

- 17 「彼女はピンクのパジャマを着ている」
- 18 「そのバンドはレコーディングを始めた」
- 19 「車で2時間かかります」
- 20 「彼女は日記をつけている」
- 21 「その鍵を身につけておいて」
- 22 「彼は新しい車を手に入れたい」
- 23 「彼の車はとても早い」

- | | |
|--|--|
| <p>24 「ボイスメールを保存することが出来ます」</p> <p>25 「それについて考えるいい機会です」</p> <p>26 「私は暑い気候は好きではないです」</p> <p>27 「それを食べるのは安全です」</p> <p>28 「これにはズームレンズがあります」</p> <p>29 「この国にはたくさんの羊がいます」</p> <p>30 「喜んで」</p> <p>31 「彼はここに何年も住んでいる」</p> <p>32 「彼女は毎週日曜日に教会に行っている」</p> <p>33 「彼はジムに毎日行っている」</p> <p>34 「それは約25ドルかかります」</p> <p>35 「彼女は妹の友達です」</p> <p>36 「その湖は鏡のようだ」</p> <p>37 「その道は狭い」</p> <p>38 「私はこの壁に鏡をかけたい」</p> <p>39 「じゃまた」</p> <p>40 「1ヤードは3フィートです」</p> <p>41 「これが正しいやり方です」</p> <p>42 「やった～！」</p> | |
|--|--|

Lesson 0-2

あいさつ表現など

1. Hello. / Hi.	2. How are you?
3. Good morning.	4. Good afternoon.
5. Good evening.	6. Good night.
7. Goodbye.	8. Thank you.
9. Nice to meet you.	10. Nice to see you.

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「おはよう！」</p> <p>2 「こんにちは！」</p> <p>3 「こんばんは！」</p> <p>4 「やあ、トム！」</p> <p>5 「（電話に出て）もしもし」</p> <p>6 「やあ、マリー（Maryはルームメート）」</p> <p>7 「すみませ〜ん（どなたかいませんか）」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>8 「やあ。どお（調子は）？」</p> <p>9 「-いいよ / とってもいいよ / まあなんとか / そんなに悪くないよ」</p> <p style="text-align: center;">3.</p> <p>10 「おはよう、ジョン」</p> <p>11 「-おはよう」</p> <p style="text-align: center;">4.</p> <p>12 「こんにちは、ABC銀行でございます」</p> <p>13 「-こんにちは」</p> <p style="text-align: center;">5.</p> <p>14 「こんばんは。どうぞ、お入りになって！」</p> <p>15 「-ありがとうございます」</p>	
--	--

6.

16 「おやすみ」

17 「-おやすみ」

18 「いい夜を！」

19 「-あなたもね！」

7.

20 「さようなら（じゃ、またね）」

21 「-じゃ、また」

8.

22 「ありがとう」

23 「-どういたしまして」

9.

24 「はじめまして」

25 「-はじめまして」

10.

26 「またお会いできてうれしいです」

27 「-私もです」

Lesson 1-1

1. 文：主語と述語	2. 名詞関連 1) 名詞 2) 代名詞
3. 形容詞関連 1) 形容詞 2) 冠詞	4. 副詞
5. 動詞 1) 補語をとる動詞 vs 目的語をとる動詞 2) 補語について 3) 人称代名詞と be 動詞の語形変化	

<p style="text-align: center;">2.</p> <p>1 「トムは東京にいます」</p> <p>2 「サリーはアメリカ出身です。（彼女は）今京都にいます」</p> <p style="text-align: center;">3.</p> <p>3 「このバッグは良いですね」</p> <p>4 「その赤ちゃんは今眠いです」</p> <p>5 「犬がその部屋にいます。その犬はとてもかわいいですよ」</p> <p style="text-align: center;">4.</p> <p>6 「私は学校にいます」（電話で）</p> <p>7 「その PC はとてもいいです」</p> <p style="text-align: center;">5.</p> <p>8 「リズはとてもきれいです」</p> <p>9 「マリーはお医者さんです」</p> <p>10 「彼らはとても背が高いです」</p> <p>11 「その生徒たちはその教室にいます」</p> <p>12 「私はここの生徒です」</p> <p>13 「私たちはヤンキースのファンです」</p> <p>14 「あなたはレッズのファンですね？（正しい?）」</p>	
---	--

- | | |
|---|--|
| <p>15 「あなた方はレッズのファンですね？（正しい？）」</p> <p>16 「彼はお医者さんです」</p> <p>17 「彼らはここの先生です」</p> <p>18 「私はユイではありません」</p> <p>19 「私たちはここの生徒ではありません」</p> <p>20 「彼女はサリーではありません」</p> <p>21 「彼らは先生ではありません」</p> <p>22 「（あなたは）ジョン・スミスさんですか？」</p> <p>23 「-ええ、そうです / いえ、違います」</p> <p>24 「（あなたたちは）こちらの生徒ですか？」</p> <p>25 「-ええ、そうです / いえ、違います」</p> <p>26 「私は忙しいです」</p> <p>27 「私たちは準備ができています」</p> <p>28 「あなたは親切ですね」</p> <p>29 「彼らは素晴らしいですね」</p> <p>30 「私たちはお腹は減ってはいません」</p> <p>31 「彼女は忙しくはないです」</p> <p>32 「私が最初ですか？」</p> <p>33 「忙しいですか？」</p> <p>34 「彼らは忙しいですか？」</p> <p>35 「私は日本の出身です」</p> <p>36 「あなたはイギリスの出身ですね？（正しい？）」</p> <p>37 「彼はその水泳クラブには属しています」</p> <p>38 「（あなたは）中国の出身ですか？」</p> <p>39 「-いえ、日本の出身です」</p> <p>40 「彼らはカナダの出身ですか？」</p> <p>41 「-ええ、そうです」</p> | |
|---|--|

Lesson 1-2

1. 指示代名詞 (this, that, these, those)	2. 人称代名詞の形容詞的用法 (my, our, your, his, her, their) + 名詞
3. 形容詞 + 名詞	4. 指示代名詞の形容詞的用法 (this, that, these, those) + 名詞

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「(Ken を紹介するとき) こちらはケンです」</p> <p>2 「あれは富士山です」</p> <p>3 「こちらはトムです」</p> <p>4 「あちらはサリーです」</p> <p>5 「これらは (あれらは) とても高価です」</p> <p>6 「あちらはスミスさんではないです」</p> <p>7 「こちらはスミスさんですか？」</p> <p>8 「これは高いですね」</p> <p>9 「あれは安くないですよ」</p> <p>10 「あれらは高くないですか？」</p> <p>11 「それはあのテーブルの上にありますよ」</p> <p>12 「それらはその部屋にはないです」</p> <p>13 「それはその部屋にありますか？」</p> <p>14 「こちらはトムです。(彼は) イギリスの出身です」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>15 「すいません。それは私のペンです」</p> <p>16 「ええ、それは私たちのクラスです」</p> <p>17 「これは (あれは) 私の学校です」</p> <p>18 「これは (あれは) 君の消しゴムだよ。」</p> <p>19 「-ありがとう」</p> <p>20 「これはあなたの (降りる) 駅ですか？」</p> <p>21 「これは彼女の食べ物ではないです」</p>	
--	--

- 22 「あれらは彼らの食べ物ではないです」
23 「これは（あれは）あなたの学校ですか？」
24 「私の名前はケン・ヤマモトです」
25 「私たちのクラスは大きい」
26 「いえ、これは私の鉛筆/ボールペン/ノートではないです」
27 「あれがあなたの席です」
28 「-ありがとう」
29 「いえ、あれは私のノートではないです」
30 「あなたのクラス小さいでしょう？（正しい？）」
31 「彼女の食事はそのテーブルの上です」
32 「彼らの学校は横浜にあります」
33 「こちらは私の友人のサリーです」
34 「これは君のペンだろう？（正しい？）」
35 「あれは君の猫/カバン？」
36 「-ええ/いえ」
37 「これ（あれ）は彼の車ですか？」
38 「-いえ、違います」
39 「これ（あれ）はあなたの靴ですか？」
40 「-ええ、そうです」
- 3.
- 41 「この水はきれいです」
42 「これは、きれいな水です」
43 「これは新しいカメラだね」
44 「それはかわいいカバン/いい時計ですね」
45 「-ありがとうございます」
46 「これはいいジャケット/Tシャツ/夜/レストランですね」
47 「彼は素晴らしい先生/歌手です」
- 4.
- 48 「この家はいいですね」

49 「あの果物は甘いです」	
50 「これらのぶどう山梨からです」	
51 「あれらの女の子たちは私の町の出身です」	
52 「これらのペンは安くはないです」	
53 「この列車/電車は早いですか」	
54 「これらの（職業としての）仕事は難しいですか？」	
55 「あの本は高いの？」	

Lesson 1-3

1. 一般動詞	2. 動詞+目的語 0
3. 動詞+目的語 1	4. 命令形 (be 動詞、一般動詞)

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼はいい先生です」</p> <p>2 「彼女は朝に掃除をしています」</p> <p>3 「彼はペットを（一匹）飼っています」</p> <p>4 「彼は朝食は毎朝食べています」</p> <p>5 「彼は自分の家で食事をしています」</p> <p>6 「彼らは英語を勉強しています」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>7 「私たちは歩いて学校に行っています」</p> <p>8 「彼はよく私の家に来ます」</p> <p>9 「彼はよく勉強します」</p> <p>10 「彼女はその学校で教えています」</p> <p>11 「彼女はバスでは学校に行っていません」</p> <p>12 「学校には電車で行っていますか？」</p> <p>13 「-ええ/いいえ」</p> <p>14 「彼女はバスで学校に行っていますか？」</p> <p>15 「-ええ/いいえ」</p> <p>16 「彼らはニューヨークに住んでいますか？」</p> <p style="text-align: center;">3.</p> <p>17 「私はあなたの料理好きですよ」</p> <p>18 「彼女はたくさんの帽子を持っています」</p> <p>19 「私たち（このための）時間ある？」</p> <p>20 「-ええ/いいえ」</p> <p>21 「テニスはしますか？」</p> <p>22 「私はピアノを弾きます」</p> <p>23 「彼女はテレビは見ません」</p>	
--	--

- | | |
|-----------------------|--|
| 24 「朝食は食べますか？」 | |
| 25 「私は、朝食は食べません」 | |
| 26 「彼女、あなたに電話することある？」 | |
| 27 「彼女は自分の部屋で読書をします」 | |
| 28 「私の両親は PC は使いません」 | |
| 29 「それは家で練習しているの？」 | |
| 30 「彼女は毎日英語の勉強をしています」 | |
| 31 「彼らは家で英語の練習をしています」 | |

4.

- | | |
|-----------------------|--|
| 32 「子供たちには親切でね」 | |
| 33 「いい母親でね」 | |
| 34 「私の電話を使って」 | |
| 35 「彼らの写真撮ってね」 | |
| 36 「自分の部屋の掃除をきなさい」 | |
| 37 「ここで待っていて」 | |
| 38 「ここに来て」 | |
| 39 「窓を開けてくださいね」 | |
| 40 「良い 1 日を！」 | |
| 41 「その歌を唄って」 | |
| 42 「止めなさい、子供達！」 | |
| 43 「そんなバカな」 | |
| 44 「私の電話を使わないで」 | |
| 45 「その果物食べないで。良くないから」 | |

Lesson 1-4

1. 可算名詞 vs 不可算名詞	2. 一般的 vs 具体的 (名詞)
3. 名詞 # 1 : 普通名詞	4. 名詞 # 2 : 物質名詞
5. 名詞を限定する語 (some, any, many, much, a lot of, a glass of など)	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「リンゴは私の好きな果物です」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>2 「カバンに (いくつか) リンゴがあるけど」</p> <p>3 「あなたにリンゴが一つあるけど。そのリンゴはとても高いんだよ」</p> <p>4 「私は自転車に乗っています」</p> <p>5 「私は日曜日に自転車に乗っています」</p> <p>6 「私は日曜日にその自転車に乗っています」</p> <p style="text-align: center;">3.</p> <p>7 「私はコンピュータを (1台) 持っています」</p> <p>8 「コンピュータは職場で必要です」</p> <p>9 「バッグにオレンジが (一つ) ありますよ」</p> <p>10 「彼女はバッグに (いくつかの) リンゴを持っています」</p> <p>11 「オレンジはありますか？」</p> <p>12 「ペットは飼っていますか？」</p> <p>13 「彼は (いく匹かの) 猫を飼っています」</p> <p>14 「あなたは料理が上手ですね」</p> <p>15 「椅子が (一つ) 必要です」</p> <p>16 「(私たちは) (いくつかの) 椅子が必要です」</p> <p>17 「彼らは、椅子は必要ではないです」</p> <p>18 「彼はたくさんのマンガ本を持っています」</p>	
---	--

19 「彼は毎日五つのクラスを履修しています」

20 「トマトは野菜です」

21 「あれらの赤ちゃんはとってもかわいいですね」

4.

22 「私には新鮮な空気が必要です」

23 「コーヒーは飲みますか？」

24 「私は紅茶は飲みません」

25 「寿司は私の好きな食べ物です」

26 「ピザは食べることはありますか？」

27 「彼らはとり肉は好きですか？」

28 「どうかアップルパイを食べてね」

5.

29 「リンゴを食べてちょうだいね」

30 「私はケーキがありますよ」

31 「ケーキは無いです」

32 「お金の持ち合わせがないです」

33 「どんな本でも持って行って」

34 「彼女はたくさんの方ファッション雑誌を持っています」

35 「私たちにはたくさん宿題があります」

36 「彼は本はたくさんは持っていません」

37 「君はたくさんのお金は持っている？」

38 「このクラスのすべての生徒は頭がいいです」

39 「親にとってすべての赤ちゃんはかわいいです」

40 「質問はありますか？」

41 「水を一杯下さい」

42 「コーヒー2杯お願いします」

43 「コーラ3つお願いします」

44 「彼女はカバンに手袋を持っています」

45 「私はスーツケースに3つズボンがあります」

46 「このメガネ (一つ) はとても安いです」	
47 「そのジーンズ (一着) いいね！」	

Lesson 1-5

1. Wh-疑問文（疑問詞 # 1 : 疑問代名詞） 1) who 2) what 3) which	2. 人称代名詞の目的格
3. 名詞 # 3 : 固有名詞	4. 名詞 # 4 : 抽象名詞
5. 場所に the が付く / 付かないケース 1) 建物、場所がその本来の目的・機能を表す 2) the + 身近な場所 3) the + 固有の建物	6. 前置詞 # 1 : 前置詞の基本

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼を知っていますか？」</p> <p>2 「-ええ」</p> <p>3 「彼は（仕事は）何をしていますか？」</p> <p>4 「誰が中国語を知っているの？」</p> <p>5 「どちらの本が好きですか？」</p> <p>6 「どこに住んでいるの？」</p> <p>7 「あなたの英語の先生はどなたですか？」</p> <p>9 「鉛筆は誰が要るの？」</p> <p>10 「あなたのクラスで誰が英語がよくしゃべれるの？」</p> <p>11 「このチームの中で誰が好きですか？」</p> <p>12 「このグループで誰を知っているの？」</p> <p>13 「これは何！」</p> <p>14 「あなたのカバンには何が入っているの？」</p> <p>15 「これは英語でなんていうの？」</p> <p>16 「今日は何が始まるの？」</p> <p>17 「次は何！」</p> <p>18 「何を持っているの？」</p> <p>19 「これどう思う？」</p> <p>20 「夜は何をしていますか？」</p>	
---	--

21 「あなたのジャケットはどれですか？」

22 「あなたの鉛筆はどれ？」

23 「どちらが（車の）走りがいいの？」

24 「君はどちらを選ぶ？」

25 「夕食にはどちらがいい？」

2.

26 「あそこで会って」

27 「彼を知っている？」

28 「踊ろうよ」

29 「どうか彼女のためにこれをしてあげて」

30 「私たちはときどき彼らの手伝いをしています」

31 「彼らにはあなたが必要だ」

3.

32 「サリーは学校で英語を教えています」

33 「オーストラリアは今は暑いです」

34 「トムは銀座で働いています」

35 「午後にセントラルパークに行こうよ」

36 「お母さん、ただいま！」

37 「祖父母がときどき夕食を食べに来ます」

38 「田中家は新しい家に住んでいます」

4.

39 「これは素晴らしい情報です」

40 「赤色は私の好きな色です」

41 「お父さんは8時に仕事に行っています」

42 「音楽を聴こうよ」

43 「アドバイスが欲しい」

44 「何かアイデアがありますか？」

45 「僕は今日はあまり時間がないけど」

46 「彼女は毎日たくさんの宿題があります」

5.

47 「彼は11時に寝ます」

- | | |
|-----------------------|--|
| 48 「明日、学校に行くの？」 | |
| 49 「お兄さんは大学に通っていますか？」 | |
| 50 「私は毎日買い物に行っている」 | |
| 51 「彼は図書館にはあまり行かない」 | |
| 52 「おばあちゃんは病院によく行く」 | |
| 53 「あれがホワイトハウスですよ」 | |
| 54 「東京タワーはその公園内にあります」 | |

6.

- | | |
|--------------------------|--|
| 55 「これはあなたのためのプレゼントです」 | |
| 56 「彼は今イギリスにいる」 | |
| 57 「君の時計は机の上だよ」 | |
| 58 「彼らは日曜日には教会に行ってはいません」 | |
| 59 「彼はそのクラブにいます」 | |
| 60 「彼女はそのチームにいます」 | |
| 61 「彼はその川沿いに住んでいます」 | |
| 62 「私たちは農場に住んでいます」 | |
| 63 「彼らはその島に住んでいます」 | |

Lesson 1-6

1. Wh-疑問文（疑問詞 # 2 : 疑問形容詞） 1) what 2) which 3) whose	2. 前置詞 # 2 : 1) of 2) for 3) on 4) in
3. 接続詞 1) and 2) or	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「これに対してどんなプランを持っているの？」</p> <p>2 「図書館ではどんな本を読むの？」</p> <p>3 「どうして欲しいの？」</p> <p>4 「どちらの男の子があなたの兄弟なの？」</p> <p>5 「どちらの写真が好きですか？」</p> <p>6 「どちらが君の自転車なの？」</p> <p>7 「これは誰の誤りなの？」</p> <p>8 「あなたは誰の絵画が好きなの？」</p> <p>9 「このカメラは誰のもの？」</p> <p>10 「あれらの靴は誰のものなの？」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>11 「彼からたくさん期待しすぎないで」</p> <p>12 「私は彼女について（間接的に）知っています」</p> <p>13 「それは日本から北にあります」</p> <p>14 「天ぷらは私の好きな食べ物の一つです」</p> <p>15 「どんな食べ物が好きですか？」</p> <p>16 「その食べ物はあなたの健康に良くないですよ」</p> <p>17 「私はあなたにアドバイスがあります」</p> <p>18 「私はその難しいテストのために図書館で勉強しています」</p> <p>19 「今日は夏にしては寒い」</p>	
---	--

20 「彼はお金のために働いているのではない」

21 「お電話ありがとうございます」

22 「彼女にお気の毒です」

23 「海にボートがある」

24 「月曜に私と会って」

25 「父は時間ぴったりに仕事に行きます」

26 「彼はときどき仕事で東京に行きます」

27 「私はダイエット中です」

28 「私たちは歩いて学校に行きます」

29 「彼の両親はカナダに住んでいます」

30 「トムは車の中にいます」

31 「その本をクラスで使っているの？」

32 「この辺では冬でもストーブは要りません」

33 「彼はベッドです」

34 「どうか2、3日で帰って着てください」

35 「鉛筆で書きなさい」

36 「紅茶にレモンを入れて」

37 「コーヒーにクリームは要りますか？」

38 「彼は日本ではとても有名です」

39 「彼は学校のユニフォームを着ている」

40 「君はメガネがよく似合っているね」

3.

41 「父と母は今家にいますよ」

42 「あの先生はカッコよくて強いよね」

43 「彼はその歌を何度も聞いている」

44 「来て食べてね」

45 「彼の部屋には椅子と、テーブルと、ベッドがあります」

46 「私のベッドはやわらかくていい」

47 「この部屋は心地よく暖かい」

48 「コーヒーか紅茶いる？」

49 「-コーヒーをください」

50 「あなたはどちらなの？お風呂？シャワー？」

51 「どの果物が好きなの？バナナ？りんご、または桃？」

Lesson 1-7

1. Wh-疑問文（疑問詞 # 3 : 疑問副詞） 1) where 2) when 3) why 4) how	2. 前置詞 # 3 1) to 2) from 3) at 4) by
3. 名詞 # 5 : 集合名詞	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「私たちは今どこにいるの？」</p> <p>2 「どちらにお住まいですか？」</p> <p>3 「朝は何時に起きるんですか？」</p> <p>4 「彼女はいつ学校から帰ってくるんですか？」</p> <p>5 「今何時ですか？」</p> <p>6 「-5時です」</p> <p>7 「彼はどうして今日はそんなに親切なの？」</p> <p>8 「どうしてたびたび図書館に行くんですか？」</p> <p>9 「こっちに来たら？」</p> <p>10 「あなたのお母さんに聞いてみたら？」</p> <p>11 「こっちに入ってコーヒーを飲んだら？」</p> <p>12 「彼女は今どうですか？」</p> <p>13 「彼の印象は？」</p> <p>14 「今気分はどんな感じ？」</p> <p>15 「どれだけの人たちがこれについて知っているの？」</p> <p>16 「彼は何歳なの？」</p> <p>17 「-1 5歳だよ」</p> <p>18 「どれくらいの期間なの？」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>19 「この問題は私には難しいです」</p> <p>20 「彼に面と向かって言いなさい」</p> <p>21 「彼はインドによく行きます」</p> <p>22 「(さあ) 夕食の席に着こうよ」</p> <p>23 「これはそのドアの鍵です」</p> <p>24 「これはすべての年齢のグループにアピールしています」</p> <p>25 「彼はスペインの出身です」</p>	
--	--

- 26 「彼はよくロンドンからニューヨークに行きます」
- 27 「彼の家からの景色はとてもきれいです」
- 28 「そのリストから本を一冊選びなさい」
- 29 「これらはあれらとは違う」
- 30 「サリーはドアのところにあります」
- 31 「彼はファーストストリート 100 番地に住んでいます」
- 32 「私は新宿で電車を乗り換えます」
- 33 「学校は四時に終わります」
- 34 「あのかわいい赤ちゃん見て！」
- 35 「彼らは朝食の食事中です」
- 36 「私の理科の先生はスポーツが得意です」
- 37 「何時に起きるんですか？」
- 38 「7 時です」
- 39 「川辺の喫茶店に行こうよ」
- 40 「それはあなたは手作りをしますか？」
- 41 「今日の 5 時までここにきて」
- 3.
- 42 「あなたのご家族どうですか？」
- 43 「私の家族はみな元気です」
- 44 「たくさんの家族が日曜日にその公園に行きます」
- 45 「夕食後、フルーツを食べましょう」
- 46 「オレンジは私の好きな果物の一つです」
- 47 「健康のためにたくさんの新鮮な野菜を食べなさい」
- 48 「私の好きな食べ物」
- 49 「私の好きな食べ物の一つ」
- 50 「（目の前に一種類の果物がある）大きな果物」
- 51 「たくさんの野菜」
- 52 「（一種類の）野菜」
- 53 「多くの人たちがそのニュースを知りません」
- 54 「警察はその情報をつかんでいます」
- 55 「彼の部屋にはたくさんの家具があります」

56 「彼らは荷物はたくさんはありません」

57 「私は毎日たくさんの郵便物が来ます（または
電子メール）」

Lesson 1-8

1. 前置詞 # 4 1) with 2) about 3) after 4) over 5) at, on, in の比較	2. 所有代名詞
3. 感嘆詞	4. 問題の出やすい名詞の強化

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「私の話について来てる？」</p> <p>2 「私は自然に心を奪われています」</p> <p>3 「そのガラスに気をつけて」</p> <p>4 「彼はご飯はお箸で食べます」</p> <p>5 「彼女は風邪で寝ています」</p> <p>6 「今日はそれは持っていないけど」</p> <p>7 「彼女は彼の友人です」</p> <p>8 「それについて話して」</p> <p>9 「その問題について話しましょう」</p> <p>10 「彼女は大体私の年齢です」</p> <p>11 「彼女は外見に気をつけています」</p> <p>12 「私は毎日英語を練習しているの。あなたは？」</p> <p>13 「このドレスはどう？」</p> <p>14 「彼は学校が終わって図書館に行っています」</p> <p>15 「6時半過ぎに手が空きますが」</p> <p>16 「-素晴らしい。じゃあその時にお会いします」</p> <p>17 「私の後は誰？」</p> <p>18 「彼はピカソの真似をして描いています」</p> <p>19 「普通家へは7時前に帰ります」</p> <p>20 「月が山の上にある」</p> <p>21 「それは50ドル以上します」</p> <p>22 「彼は丘の向こうに住んでいます」</p> <p>23 「コーヒーを飲みながら彼女を待ちましょう」</p> <p>24 「彼とはよく電話で話します」</p>	
--	--

25 「私の両親はフィフスストリート 123 番地に住んでいます」

26 「私たちはサードストリートに住んでいます」

27 「彼女らはシカゴ在住です」

28 「父は8時に仕事に行っています」

29 「彼女は土日には学校へは行っていません」

30 「私は夏はよく山に行っています」

2.

31 「このペンは彼女のです」

32 「これは彼のです」

33 「あの家は彼らのです」

34 「これは私のであって、あなたではありませんよ」

35 「私たちの家庭は幸せな家庭です」

3.

36 「うわ～、なんてすごいの！」

37 「あら、こんにちはトム！」

38 「痛い熱い！」

39 「しまった。すいません！」

40 「う～ん/ええと、私はそれは知らないです」

41 「おい！僕の PC 使うなよ」

4.

42 「どんなデザートがありますか？」

43 「フルーツ、ソフトクリーム、シュークリーンがありますよ」

44 「ホットケーキは好きですか？」

45 「彼女はチーズケーキがとても好きです」

46 「私は友人とトランプをしています」

47 「君は芸術に対していい目を持っているね」

48 「あれらの花はとってもきれいですね」

49 「私たちのクラスには3人のケンがいます」

50 「90点かそれ以上はAです」

51 「スポーツは何をするの？」

52 「-どんなスポーツでもだよ」

53 「ご兄弟はいらっしゃいますか？」

54 「彼らは英語のクラスを楽しんでいます」

55 「(私は) 頭痛と熱があります」	
56 「東京オリンピック」	
57 「私は家ではだいたいTシャツとジーンズです」	
58 「このジーン (一着) はとっても高価です」	

Lesson 1-9

1. 状態動詞と動作動詞 1) 状態動詞 2) 動作動詞	2. 進行形 1) 進行的 2) 一時的 3) まさに起ころうとしていること 4) 命令を表す 5) 進行形と単純現在形
3. 形容詞に関する注意 1) the+形容詞=複数扱いの集合名詞 2) little と small	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「妹は高校生だよ」</p> <p>2 「お兄さんは（お仕事は）何をしていらっしゃるんですか？」</p> <p>3 「父と母は五匹の犬がいます」</p> <p>4 「彼は朝コーヒーを飲みます」</p> <p>5 「昼食は何がいい？」</p> <p>6 「彼女は自分の猫をとてもかわいがっています」</p> <p>7 「冷たい水が欲しい」</p> <p>8 「私は宿題は夕食の後にしています」</p> <p>9 「学校生活を楽しんでる？」</p> <p>10 「家でどれくらい料理しているの？」</p> <p>11 「月曜日には何クラス履修していますか？」</p> <p>12 「彼女はピアノを毎日練習しています」</p> <p>13 「どうして彼と今夜会うの？」</p> <p>14 「なるほど」</p> <p>15 「毎日何時間テレビを観ているの？」</p> <p>16 「子供たちが言葉を学ぶのが非常に早い」</p> <p>17 「あなたは英語を一生懸命勉強していますか？」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>18 「彼は今ロンドンに住んでいます」</p> <p>19 「彼は今ロンドンに住んでいますか？」</p> <p>20 「誰が今ロンドンに住んでいるんですか？」</p> <p>21 「彼は今どこに住んでいるんですか？」</p>	
---	--

- 22 「彼、（今）自分の部屋で食事をしているよ」
23 「彼は今来るところ」
24 「（今）彼らは体育館でランニングをしています」
25 「お母さんは今夕飯を作っています」
26 「おじいちゃんが車を洗っています」
27 「彼は部屋で音楽を聴いています」
28 「夕飯を楽しんでいますか？」
29 「今勉強しているところなの？」
30 「彼らはどこで野球をしているの？」
31 「私たちとのランチ、誰が来るの？」
32 「何でもたもたしているの？」
33 「どっち（のチーム）が勝っているの？」
34 「すいませんが、駅を探しているんですが」
35 「ジャックは今年学校へは歩いて行っています」
36 「彼はいつも僕の自転車を使うんだよね」
37 「私は家への帰りです」
38 「今日彼は私をととてもよく扱ってくれる」
39 「（どういうわけか）あの先生は生徒たちに今日はとても親切ですね」
40 「彼は今日は気分がいい」
41 「彼女は今祖父母とくらしています」
42 「私は今月あの学校に通っています」
43 「（呼ばれて）今、行くところだから！」
44 「君の電話使うよ！」
45 「ここにいなさいね」
46 「これらの野菜、食べなさいね」
47 「今学校に行っているところです」
48 「私は歩いて学校に通っています」
49 「私はシドニーに住んでいます（一時的に）」
50 「私はシドニーに住んでいます（定住地的に）」
3.
51 「金持ちたちは貧しい人たちの問題を理解してない」

52 「老いも若きもその公園に行っている」	
53 「小さな子供」	
54 「小さな部分」	
55 「子犬」	
56 「小さなサイズ」	
57 「小さな世界」	
58 「弟」	

Lesson 1-10

1. be 動詞の過去形：過去形 # 1	3. 名詞の同格
2. it の用法	4. 副詞の注意点 1) 副詞（句）が複数重なるケース 2) too の注意点

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「私の祖父母は私にとっても親切でした」</p> <p>2 「彼女は昨日仕事でとても忙しかったです」</p> <p>3 「彼はその野球チームに属していたんですか？」</p> <p>4 「-ええ/いいえ」</p> <p>5 「それらは去年はあまり高くなかったです」</p> <p>6 「あれは（かつては）私たちの家でした」</p> <p>7 「中学であなたの英語のクラスは小さかったですか？」</p> <p>8 「私は学校ではテニスが上手でした」</p> <p>9 「あなたはここの生徒さんでしたか？」</p> <p>10 「-ええ / いいえ」</p> <p>11 「高校ではあなたの英語の先生はどなたでしたか？」</p> <p>12 「大学ではどのクラスが一番好きでしたか？」</p> <p>13 「中学ではどのクラブにいたんですか？」</p> <p>14 「昨夜はどこにいたの？」</p> <p>15 「この川は前はきれいでした」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>16 「私の犬はどこ？」</p> <p>17 「-庭にいたよ」</p> <p>18 「昨日は雨でしたか？」</p> <p>19 「前の夏はとっても暑かった」</p> <p>20 「なんて暗いんだ！」</p> <p>21 「外明るいよ。起きなさい！」</p> <p>22 「ここから学校までどのくらいかかりますか？」</p> <p>23 「-1 時間かかります」</p>	
---	--

24 「駅まで2キロメートルです」

25 「私はここが好きです」

26 「いい気分」

3.

27 「私たち皆大阪に住んでいます」

28 「あなた方二人は助けが必要です」

29 「こちらはユカで、僕の妹」

30 「私たちの犬で、(名前は) ハチよ」

31 「—やあ、ハチ！」

32 「佐藤先生、私たちの理科の先生ですが、去年アメリカに住んでいました」

4.

33 「あなたはとても上手くやっていますよ」

34 「(私たちは) とってもうまくいっています」

35 「今、図書館で勉強しているところ」

36 「あそこで止めてください」

37 「これはホームページのまさにここにある」

38 「私は東京のど真ん中に住んでいます」

39 「彼はかなり遅れています」

40 「ここはかなり寒いね」

41 「サリーは週末にそこに行っています」

42 「彼は朝早く起きます」

43 「夏にはたくさんの旅行客がここに来ます」

44 「名古屋へはよく行きますか？」

45 「ジョンは毎晩8時に食べています」

46 「彼女は去年イギリスだったんですか？」

47 「明日の午後に私のオフィスに来て」

48 「今朝彼はジーンと車の中にいました」

49 「彼はお酒を飲みすぎますね」

50 「彼らは勉強をしなすぎます」

51 「これは安すぎます」

52 「私は気分があまりよくありません」

Lesson 1-11

1. 一般動詞の過去形：過去形 # 2	2. 法助動詞 # 1 : can, could 1) can 2) could
3. 名詞の所有格と二重所有格 1) 名詞の所有格 2) 二重所有格	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼女は今朝掃除をしました」</p> <p>2 「かつて私には犬がいました」</p> <p>3 「私たちは今朝朝食は食べませんでした」</p> <p>4 「彼女は以前は自宅で仕事をしていました」</p> <p>5 「去年、彼は中国で中国語を勉強をしていた」</p> <p>6 「私は中学校へは自転車で行っていました」</p> <p>7 「彼女は私の家によく来ていました」</p> <p>8 「彼は高校ではあまり英語は勉強しませんでした」</p> <p>9 「彼女は学校で十年間数学を教えました」</p> <p>10 「トムはどうだった？」</p> <p>11 「-大丈夫だったよ」</p> <p>12 「京都へは電車で行きましたか？」</p> <p>13 「-ええ / いいえ」</p> <p>14 「今朝は何時に起きたの？」</p> <p>15 「-七時前だよ」</p> <p>16 「彼女は学校へは雨模様の日は自転車では行きませんでした」</p> <p>17 「ボストンからニューヨークまで何で行ったの？」</p> <p>18 「-車で」</p> <p>19 「高校では社会科は嫌いだった」</p> <p>20 「どこから来たの？」</p> <p>21 「今朝、あれのための時間あった？」</p> <p>22 「-うん/いや」</p> <p>23 「昨日はどこに行ったの？」</p> <p>24 「-神戸に行って来た」</p> <p>25 「その公園でテニスしてたの？」</p>	
--	--

- 26 「先週、ピアノの練習をした」
- 27 「彼女はほとんど毎日テレビを見ていました」
- 28 「彼女、昨夜あなたに電話したの？」
- 29 「どうして日本に来たの？」
- 30 「彼女はその本を図書館で読んだ」
- 31 「私の両親は学校ではコンピュータは使っていませんでした」
- 32 「それは学校でやったの？自宅で？」
- 2.
- 33 「彼女はケーキが作れます」
- 34 「彼はピアノは弾けません」
- 35 「彼らは明日ここに来ることはできますか？」
- 36 「この仕事誰が手伝ってくれるの？」
- 37 「何かお手伝いできますか？」
- 38 「彼を電話に出せますが」
- 39 「僕にはうまくできない時間に間に合わない
都合がつかない」
- 40 「今日誰がスミスさんに会えますか？」
- 41 「日本語は話せますか？」
- 42 「車運転できますか？」
- 43 「お酒飲めますか？」
- 44 「僕の電話使っていいよ」
- 45 「私、何かお手伝いできますか？（お店で店員が）」
- 46 「何かお手伝いできますか？」
- 47 「行っていいよ」
- 48 「ここで走ってはダメですよ」
- 49 「（一般に）この地域は冬は暖かい可能性がある」
- 50 「（一般に）彼女の買い物は長くなる可能性がある」
- 51 「（電話が鳴り、話し相手に「トムからでは？」と聞かれ）トムであるはずはないよ」
- 52 「え〜と、君を手伝うことできるだろうけど」
- 53 「君が腹が減っているはずないよ」
- 54 「今夜、あなたにお会いできますか？」

55 「明日、お店に私と一緒に行くことができますか？」

56 「今朝、そこに行くことはできませんでした」

3.

57 「私の叔父の家は大きくてプールがあります」

58 「私は病院に行くところだ」

59 「これは私の妹の時計だ」

60 「私は病院に行くところだ」

61 「これは私の妹のだ」

62 「（紹介で）こちらは僕の友人のトムです」

63 「トムなら知っているよ。僕の友人さ」

64 「スミス先生（医師）は父の友人です」

65 「彼は父親の車で事故を起こした」

66 「この机の脚は短じかすぎます」

Lesson 2-1

1. 法助動詞 # 2 : may, might 1) may 2) might	2. 法助動詞 # 3 : will, would 1) will 2) would
3. 未来表現 1) 現在形の動詞を使う 2) be going to を使う 3) 現在進行形を使う 4) will などの助動詞を使う 5) be going to と will の比較	4. 再帰代名詞

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「今そこに行ってもいいよ」</p> <p>2 「私の家の前に（車を）止めていいよ」</p> <p>3 「入ってよろしいですか？」</p> <p>4 「入っていい？」</p> <p>5 「（あなたの）スマートフォンを使ってもよろしいですか？」</p> <p>6 「カサを借りていいですか？」</p> <p>7 「トイレお借りできますか？」。</p> <p>8 「いや、だめ」</p> <p>9 「もちろん」</p> <p>10 「ええ、もちろん」</p> <p>11 「サリーは遅れるかもしれません」</p> <p>12 「彼は今日は来ないかもしれません」</p> <p>13 「お金、借りれます？」</p> <p>14 「-かもね」</p> <p>15 「（ひょっとしたら）今夜は雨かもしれません」</p> <p>16 「（ひょっとしたら）彼は夕食後に来るのかもしれない」</p> <p>17 「家に帰っていいよ」</p> <p>18 「彼女、私の PC 使っていいよ」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>19 「今夜そこに行くかもしれません」</p> <p>20 「それは（可能であれば）素晴らしいですね」</p> <p>21 「今夜雨が降るよ」</p>	
---	--

- 22 「いや、今夜は雨は降らないよ」
23 「今夜は雪は降らないかもしれない」
24 「分かった。そうするよ」
25 「あの場所には二度と行かない」
26 「このドアがどうしても開かない」
27 「明日はここにくるつもりなの？」
28 「来て手伝ってくれる？」
29 「来て手伝ってくれませんか？」
30 「私は朝食前にコーヒーを飲んでます」
31 「この地域では芝生は夏には茶色になる」
32 「あなたのお母さんに駅でお会いしますよ」
33 「あちらはホワイト先生（医師）でしょう」
34 「これ手伝っていただけないでしょうか？」
35 「-ええ、わかりました」
- 3.
- 36 「私の飛行機は今夜の6時に出ます」
37 「私は明日5つクラスがあります」
38 「彼は彼女とすぐに結婚するつもりでいます」
39 「このミーティングの後に彼に電話するつもりでいます」
40 「激しい雨降りになりそうだね」
41 「彼女は今月にも赤ちゃんが生まれそう」
42 「私は今夜友人たちと夕食を食べる予定にしています」
43 「今日はいつ出かける予定なの？」
「（ホテルので）チェックアウト願います」
44 「（店員が）申し訳ありません。（今）閉めるところなんです」
45 「父は来月50歳です」
46 「私は、今週そのテストを受験します」
47 「私と彼女は明日の夜そこに行くのかもしれませんが」
48 「あなたと彼はそこに行く必要はないです」
49 「（ひょっとして）私とあなたは間違いかもしれない」
50 「私はその部屋を掃除するつもりでいます」

- | | |
|---|--|
| <p>51 「(では) 私がその部屋を掃除しますよ」</p> <p>52 「(レストランでウェイトレスに) 私はライスにします」</p> <p>53 「彼はよくなりそうです」</p> <p>54 「彼はよくなるでしょう」</p> <p>55 「彼はその難しいテストに受かりそうです」</p> <p>56 「彼はその難しいテストに受かるでしょう」</p> <p>4.</p> <p>57 「そんな風に自分のことを話さないで」</p> <p>58 「どうか楽しんでください(対象は複数)」</p> <p>59 「彼はときどき自分に何か言っている」</p> <p>60 「彼女は一人ぼっちでした」</p> <p>61 「私は独力でそれをやりました」</p> <p>62 「父の車の鍵は自動的にかかります」</p> <p>63 「どうかおかつろぎになってください」</p> <p>64 「それについて心配しないで」</p> <p>65 「私自身それを見ています」</p> <p>66 「あなた自身はどう？」</p> <p>67 「私とトムはそこにはいきませんでした」</p> | |
|---|--|

Lesson 2-2

1. その他の疑問文 1) 否定疑問文 2) 付加疑問文 3) 選択疑問文	2. 法助動詞 # 4 : shall, should, must, have to 1) shall 2) should 3) must 4) must と have to
3. 第四文型 (SVOO)	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「それについて君に言わなかったっけ？（言ったよね）」</p> <p>2 「サリーは車を運転できないの？（意外な驚き）」</p> <p>3 「私たち（夕食を）食べに出ないの？（いらだち）」</p> <p>4 「トムはケンを知っているよね？」</p> <p>5 「トムはケンは知らないよね？」</p> <p>6 「窓を閉めてね？」</p> <p>7 「君はたくさん宿題あるよね？違う？」</p> <p>8 「彼は行かないんでしょう？」</p> <p>9 「君の自転車使うつもりだけど、いいよね？」</p> <p>10 「コーヒーがいいですか？紅茶がいいですか？」</p> <p>11 「どれがいいの？コーラ？オレンジジュース？それとも水？」</p> <p>12 「それ買ったの？誰かから借りたの？それとも見つけたの？」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>13 「ダンスしませんか？」</p> <p>14 「窓を開けましょうか？」</p> <p>15 「映画館に行きませんか？」</p> <p>16 「散歩しませんか？」</p> <p>17 「鍵を無くした！どうしよう？」</p> <p>18 「その本は図書館に返さなければいけないよ」</p> <p>19 「そんな大きな声で話さない方がいいよ」</p>	
--	--

- | | |
|---|--|
| <p>20 「彼らは7時までには着くはずだよ」</p> <p>21 「どうして私があなたを助けてあげないといけないの？」</p> <p>22 「まあ、そう思うけど」</p> <p>23 「私たちはフェアにプレイをしなければならない」</p> <p>24 「その規則に従いなさい」</p> <p>25 「私たちは生きるために食べなければならない」</p> <p>26 「彼は家のはずだよ」</p> <p>27 「タカシはあなたの故郷の出身だから、君は彼を知っているはずだよ」</p> <p>28 「健康のために新鮮な野菜を食べなければならない」</p> <p>29 「彼の母親は明日来るかもしれない」</p> <p>30 「彼は、家にいてはいけない」</p> <p>31 「彼は家にいるはずはない」</p> <p>32 「その子は自分の思い通りでないと気がすまない」</p> <p>33 「彼は車を持っています」</p> <p>34 「彼女は車を持っていません」</p> <p>35 「ハルカは車を持っていますか？」</p> <p>36 「行きなさい」</p> <p>37 「行かないとダメですよ」</p> <p>38 「行ってもいいよ（話者からの許可）」</p> <p>39 「行ってもいいですよ（状況が与える許可）」</p> <p>40 「深夜12時過ぎにはテレビを見てはいけない」</p> <p>41 「今日は早く起きる必要はないよ」</p> <p>42 「この免許には、18歳以上である必要があります（一般的必要性）」</p> <p>43 「行って私のアドバイザーに会わなきゃ（話者の必要性）」</p> <p>44 「彼女、誰かと付き合っているに違いない」</p> <p>45 「冗談だろう！」</p> <p>46 「冗談だろう！」</p> | |
|---|--|

- 47 「先週は早起きする必要があった」
48 「高校では英語はかなり勉強しなければなりませんでした」
49 「私、あなたのために行かなきゃいけないの？」
50 「いつ、そのテストは受けなきゃいけないの？」

3.

- 51 「彼女は自分の家では食事はしていません」
52 「ケンは今カナダで英語を勉強しています」
53 「おじいちゃんが誕生日プレゼントを私にくれました」
54 「トムは私に花を持って来てくれました」
55 「スミスさんは私に息子さんの写真を見せてくれました」
56 「彼は私に英語を教えてくださいました」
57 「新しいスマートフォンを買わなければならない」
58 「彼は、彼女に料理した」
59 「どうか私たちのために一曲歌ってください」
60 「彼らは彼に質問した」

カルチャーノート

- 61 「あくせくしないで」
62 「大丈夫だよ」
63 「心配しないで」
64 「何もかもうまくいくよ」
65 「ご自由にパイを食べてちょうだい」
66 「ご自由にクッキーを食べてちょうだい」
67 「炭酸飲料は冷蔵庫にあるから、ご自由に飲んでちょうだい」
68 「おくつろぎになって」
69 「試験頑張ってね！」
70 「あきらめるな！」
71 「粘り強くやれ！」
72 「君たちならできるよ！」

Lesson 2-3

1. 準動詞 # 1 : 不定詞	2. 法助動詞 # 4 : can と be able to
3. 法助動詞 # 5 : 法助動詞 (句) 同士の “強さ” の相対関係 1) 推論-肯定文 2) 推論-否定文 3) 未来の予想-肯定文 4) 未来の予想-否定文	4. 第二文型で使われる be 動詞以外の動詞
5. 2 種類の There ~ のセンテンス 1) There is の存在文 2) there が倒置で文頭に	6. 副詞の文修飾
7. 第五文型 (SVOC)	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「医者になるには時間がかかる」</p> <p>2 「私は今すぐそれをしたい」</p> <p>3 「彼は彼女のバイオリンを見ていいかと聞いた」</p> <p>4 「私はあなたにまたお会いすることを望んでいます」</p> <p>5 「彼はあなたにもう会わないことを望んでいる」</p> <p>6 「生きることは戦いだ」</p> <p>7 「彼女の趣味は、切手を集めることです」</p> <p>8 「ニューヨークには多くの見所がありますね」</p> <p>9 「彼女、とても疲れているみたい」</p> <p>10 「彼は、決してものを良く考えない」</p> <p>11 「そのニュースを聞いて幸せです」</p> <p>12 「その場所は行くのは難しい」</p> <p>13 「その川は渡るのは危険だ」</p> <p>14 「この詩は分かりやすい」</p> <p>15 「行く準備はできています」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>16 「彼女は自分の問題について、あなたに話すことができるだろう」</p> <p>17 「その子はまだ歩けません」</p> <p>18 「彼女はそのテストにパスすることが出来ました」</p>	
--	--

19 「私たちはそこに行くことが出来ませんでした」

20 「私は今日の午後それを見ることが出来ました」

3.

21 「あれは私たち（の乗る）バスに違いない」

22 「子供たちは（ときには）（性格が）難しくなるものだ」

23 「僕の妹だということはあるよ」

24 「（今夜は）雨が降ります」

25 「いえ、（今夜は）雨が降らないのかもしれませんが」

4.

26 「私は今日は調子がいいです」

27 「その歌手はとっても格好いいです」

28 「あなた今日は幸せそうね」

29 「その食べ物、美味しそうな匂いですね」

30 「疲れてそうですね（声の感じからの判断）」

31 「このお肉、味が素晴らしい！」

32 「彼は今日は静かにしています」

33 「そのアメリカ人はとってもフレンドリーな感じですよ」

34 「そのお店は昨日は一日中開いていました」

35 「僕の自転車はとっても古くなった」

36 「私はテスト前はいつも緊張する」

5.

37 「庭にはきれいな花がたくさんありますね」

38 「そこには学校がありました」

39 「東京にはたくさん公園はあるんですか？」

40 「冷蔵庫には何もないよ」

41 「教室には誰もいないよ」

42 「私の家の隣にカップルが住んでいました」

43 「あそこにはあなたのお父さんが行くよ！」

44 「この大学にはたくさんの学生がいます」

45 「（ほら）例の学生が向こうに！」

6.

- 46 「そう、私たちには出来ますよ！」
47 「多分彼はあの学校に行くでしょう」
48 「私の意見では、君はそれをする必要ないよ」
49 「言い換えれば、彼女は君の助けは必要ないということ」
50 「いつもの通り彼は学校に遅れて来た」

7.

- 51 「紅茶は熱いのを頼むよ」
52 「彼は彼女を自分の奥さんにしました」
53 「彼のクラスメートは彼をケンと呼んだ」
54 「人々は彼を素晴らしい芸術家だと思っています」
55 「これ英語でなんて呼んでいるの？」
56 「長くお手間はとらせませんので」
57 「その曲は彼女をとっても有名にしました」
58 「父は塀を白く塗った」
59 「彼女の両親は彼女が正直になってほしい」
60 「あなたを夕食に招待したいわ」

補足練習

- 61 「今食べるものは何もないけど」
62 「彼はあの件と関係ないよ」
63 「今週やることがたくさんあって」
64 「この学校では読む本がたくさんある」
65 「サラは学習をしによく図書館に行っています」
66 「私は英語の先生になりたい」
67 「マーチンさんをお願いします」
68 「お名前をお伺いできますか？」
69 「後で電話かけ直します」
70 「電話番号が違いようですが」
71 「はい、ちょっと待ってください」

カルチャーノート

- 72 「すみません」
73 「-いえ」
74 「彼らは、何の用でここに来たのかしら？」
75 「-えっ？（今なんて言ったの？）」

Lesson 2-4

1. 準動詞 # 2 : 動名詞	2. 不定詞か動名詞か
3. 等位接続詞 1) and 2) or 3) but	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「切手集めをすることは楽しいです」</p> <p>2 「木を切るとはいつも安全だということはありません」</p> <p>3 「彼女のダンスは素晴らしい！」</p> <p>4 「私の趣味の一つは読書です」</p> <p>5 「重要なことは健康的な食事です」</p> <p>6 「私はテニスをするのが好きです」</p> <p>7 「私は、一人で家で食事をするのは好きではありません」</p> <p>8 「私は山でハイキングを楽しんでいます」</p> <p>9 「キムはゆっくり夕食を食べ始めました」</p> <p>10 「あなたの髪の毛、切る必要があるわね」</p> <p>11 「毎日数学の問題を解く練習をなさい」</p> <p>12 「木のところで鳥が鳴いているのを聞きました」</p> <p>13 「今日来てくれてありがとうございます」</p> <p>14 「手伝ってくれてありがとう！」</p> <p>15 「-どういたしまして/なんでもないことだから」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>16 「その本買わなければ、と思い出した」</p> <p>17 「その本を買っていたんだ、と思い出した」</p> <p>18 「私はハーバード大学に行こうとした（けどダメだった）」</p> <p>19 「私はハーバード大学に通おうとした（けど終えられなかった）」</p> <p>20 「初めまして」</p> <p>21 「お会いできてよかったです」</p>	
--	--

22 「本当にまたあなたにお会いしたいです」

23 「これをあなたにあげたいんだけど」

24 「日本食を楽しんでいますか？」

25 「彼女を1度見た覚えがある」

26 「昼前までに宿題は終わったよ」

27 「彼は禁酒・禁煙をしました」

28 「おしゃべりはやめなさい！」

29 「母はピアノを弾くのが好きです」

30 「田中ご一家は映画に行くのが好きです」

31 「雨が降り始めた」

32 「彼は私に会いたいと手紙で頼んできた」

3.

33 「彼女がTシャツを僕にくれ、僕は彼女にバッグをあげた」

34 「彼女はフルートが吹けて、私も吹けます」

35 「彼は高校の先生で、奥さんもです」

36 「叔母はその話を信じていて、私もそうです」

37 「彼女はそのニュースを信じていて、私も信じていました」

38 「彼女はカナダからで、彼もその出身です」

39 「父が机のペンキを塗って、兄は椅子を塗りました」

40 「叔父は大阪に住んでおり、叔母は京都に住んでいます」

41 「彼はいい人なのか、そう見えるだけか」

42 「急がないと遅れるよ」

43 「彼に話したかったけど、そこにはいなかった」

44 「かなり頑張ったけど、それを終えることはできなかった」

45 「彼らは姉妹かもしれないが、(お互い)全く違う」

46 「彼の会社は小さいかもしれませんが、素晴らしいスタッフがいます」

47 「あなた、それ終えなくては」

48 「-だけど、難しすぎて」

49 「悪いのですが、僕自身も答えがわからないんです」

50 「すいませんが、駅への道を教えてもらえますか？」

カルチャーノート

51 「ちょうどパイを作ったんですが、食べませんか？」

52 「-いえ、結構です」

Lesson 2-5

<p>1. 受動態</p> <p>1) 第三文型 (SVO) からの受身形</p> <p>2) 第四文型 (SVOO) からの受身形</p> <p>3) 第五文型 (SVOC) からの受身形</p> <p>4) 中間の態 (能動態でも受動態でもない)</p>	<p>2. 準動詞 # 3 : 分詞</p> <p>1) 分詞の限定用法</p> <p style="padding-left: 20px;">a) 現在分詞 (-ing) b) 過去分詞 (-ed)</p> <p>2) 分詞の叙述用法</p> <p style="padding-left: 20px;">a) 現在分詞 (-ing) b) 過去分詞 (-ed)</p> <p>3) 分詞のその他の注意</p>
---	--

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼の弟は彼をけた」</p> <p>2 「彼は弟によってけられた」</p> <p>3 「この席に誰か座ります？」</p> <p>4 「この国では英語が大学で使われています」</p> <p>5 「彼はここでは皆に知られています」</p> <p>6 「彼の車は雪によって覆われていた」</p> <p>7 「叔父が私にこの腕時計をくれた」</p> <p>8 「私は叔父からこの腕時計をもらった」</p> <p>9 「この腕時計は叔父が私にくれたものだ」</p> <p>10 「彼は彼女に新しいバッグを買ってあげた」</p> <p>11 「彼女は新しいバッグを買ってもらった」</p> <p>12 「新しいバッグは彼女のために買われた」</p> <p>13 「彼は弟にけられた」</p> <p>14 「今朝、他の車にあてられちゃって」</p> <p>15 「私たちは彼をとっても親切だと思っている」</p> <p>16 「彼はとっても親切だと思われている」</p> <p>17 「玄関のドアがゆっくり開いた」</p> <p>18 「トムがその玄関のドアをゆっくり開けた」</p> <p>19 「その玄関のドアはトムによって開けられた」</p> <p>20 「この本はよく売れている」</p> <p>21 「このタブレットは使いである」</p> <p>22 「彼女の肌はすぐに日焼けする」</p> <p>23 「この車はよく走る」</p> <p>24 「このクラスは週に一回だけだ」</p> <p>25 「これらの苺は長くは持たないだろう」</p>	
--	--

2.

- 26 「トムは今図書館で勉強しているよ」
- 27 「トムは私にとってとても興味ぶかいです」
- 28 「トムは彼女からたくさんの質問を受けた」
- 29 「トムは数学に興味がある」
- 30 「その寝ている赤ちゃん、とっても可愛い」
- 31 「彼女は私にはチャーミングな女の子に見えました」
- 32 「ドアのそばに立っている先生は、母の友人です」
- 33 「車を運転していた人は疲れていた」
- 34 「それはとっても面白い話です」
- 35 「書き言葉としての日本語はとっても難しいですよ」
- 36 「通りにはたくさんの興奮した人たちがいました」
- 37 「カナダで話されている言葉は何？」
- 38 「この英語はとっても面白いです」
- 39 「あのクラスは疲れます」
- 40 「私にとってそのニュースは本当に驚きでした」
- 41 「彼は音楽に興味があります」
- 42 「生徒たちはそのクラスに疲れた / うんざりした」
- 43 「そのニュースにあなたは驚くでしょう」
- 44 「彼はとても面白いです（興味をひく）」
- 45 「彼には疲れます」 or 「彼は退屈な人です」
- 46 「彼の変化には驚いたよ」
- 47 「驚きだよ！」
- 48 「この試合/ゲームはエキサイティングだね」
- 49 「とってもワクワクするよ！」
- 50 「その図書館は今日は閉まっているよ」
- 51 「その図書館は8時に閉められる」

Lesson 2-6

<p>1. 従位接続詞 # 1 : 名詞節を導く接続詞</p> <p>1) that</p> <p>2) 間接疑問文</p> <p>a) what b) who c) when d) where</p> <p>e) why f) how</p>	<p>2. 名詞節の形式主語の it</p>
<p>3. 比較</p> <p>1) 原級 2) 比較級 3) 最上級</p>	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼女が病気だということは知っていました」</p> <p>2 「彼が帰ってきたらそれについて彼に話しておいてね」</p> <p>3 「私は5つの言葉が話せる女性を知っています」</p> <p>4 「彼がイギリスから帰ってきたのは素晴らしい」</p> <p>5 「彼はとっても疲れていると思うよ」</p> <p>6 「サリーはそのイベントはキャンセルされたことを知った」</p> <p>7 「彼はそれはやらないといった」</p> <p>8 「彼はたくさんやるべきことがあることを思い出した」</p> <p>9 「彼女は行くつもりだと思っていた」</p> <p>10 「彼女その試験にパスすると思う？」</p> <p>11 「母からスピードを出し過ぎてはいけないと言われた」</p> <p>12 「困ったことは、母が病気で寝ていることです」</p> <p>13 「この数学の問題で何がポイントか彼女に教えてあげて」</p> <p>14 「あれが何か知っていますか？」</p> <p>15 「ケン、彼のために誰が行くのか知りたいんです」</p> <p>16 「妹がいつ僕に会いに来たか教えてくれる？」</p>	
--	--

- 17 「彼女が買い物にどこに行ったかわかった」
18 「どうしてそうなのか教えてくれる？」
19 「先生にその宿題をどうやるのか私が聞くわ」
20 「何を食べるのかは非常に重要です」
21 「私の鍵はここにあったのね！」

2.

- 22 「彼がそういうのはおかしいよ」
23 「彼女が正しかったことは明らかだった」
24 「彼が何をしているのかについては重要ではない」
25 「人々が自らについてほとんど知らないのはとても不思議なことだ」
26 「毎日机を片付けるようにしています」

3.

- 27 「彼は彼女と同じくらいお金がある」
28 「英語でのコミュニケーションでは、リスニングはスピーキングと同じくらい重要です」
29 「マリーの背の高さは私と同じ（かそれ以上）です」
30 「私はできるだけたくさん図書館に行こうと試みている」
31 「彼女はできるだけ一生懸命英語をマスターしようとしていた」
32 「私の知っている限りでは彼は良い人です」
33 「彼はサリーほどには英語は話せません」
34 「彼女は必要以上ものを買います」
35 「フランス語のクラスよりスペイン語のクラスの方が生徒数が多い」
36 「妻は私よりお金持ちだ」
37 「君はお兄さんより背が高いの？」
38 「君は僕より頭がいいと思うよ」
39 「彼は奥さんより2歳年上です」
40 「ポールはジョンより力強くダンスをする」
41 「この学校はあの学校より高いです」
42 「君はもっと減食すべきだよ」
43 「彼にもっと会いたいわ」

- | | |
|--|--|
| <p>44 「その湖は小さくなりつつあります」</p> <p>45 「どちらが大きいのか？カナダ？アメリカ？」</p> <p>46 「それが私があなたのためにできる精一杯のことです」</p> <p>47 「富士山は日本で一番高い山です」</p> <p>48 「かなりの確率で彼女は遅れてくるだろう」</p> <p>49 「トムはクラスの中で一番頭のいい生徒です」</p> <p>50 「キムはこれらの女の子たちの中で一番背が低い」</p> <p>51 「その男性は私の見た中で一番背が高かった」</p> <p>52 「そのデパートがこの市では一番大きいデパートです」</p> <p>53 「あればあるほどいい」</p> <p>54 「私はこの映画が最も好きです」</p> <p>55 「彼は彼女よりは宿題をしない」</p> <p>56 「これをするのに最も高くない方法は何？」</p> <p>57 「次回はもっとうまくやります」</p> <p>58 「ここは夏に訪れるのに最高の場所です」</p> <p>59 「今の気分はどう？」</p> <p>60 「-もっとだめ」</p> <p>61 「それは今年最悪の事故だと思うよ」</p> | |
|--|--|

Lesson 2-7

<p>1. 従位接続詞 #2 : 副詞節を導く接続詞</p> <p>1) 時 a) when b) before c) after d) while</p> <p>2) 理由・原因 because</p> <p>3) 条件 if</p> <p>4) 譲歩 a) though, although b) even if, even though</p> <p>5) 目的 so (that)</p>	<p>2. 前置詞がオプションなケース、要らないケース</p> <p>1) 前置詞がオプションなケース</p> <p>2) 前置詞が要らないケース</p>
--	---

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼女が今日電話を折り返しかけてきたら言うつもりだ」</p> <p>2 「彼女がいつ僕に電話を折り返しかけてくるかわからない」</p> <p>3 「もし Yes と言ってくれれば、これをあげるよ」</p> <p>4 「ニューヨークに行ったらそこに行くつもりだ」</p> <p>5 「夕食中に彼が電話して来た」</p> <p>6 「若い時、サリーは先生になりたかった」</p> <p>7 「風邪をひく前にジャケットを着なさい」</p> <p>8 「外に出る前に宿題終えなければダメだよ」</p> <p>9 「オーストラリアに行く前に英語を一生懸命勉強したい」</p> <p>10 「食事の後に皿洗いをするよ」</p> <p>11 「彼女が行ってからケンが到着した」</p> <p>12 「(ひょっとして) 彼は6時前に家に帰ってくるかもしれません」</p> <p>13 「いつもは12時過ぎに寝に行きます」</p>	
---	--

- | | |
|--|--|
| <p>14 「アメリカにいる間、大学で中国語を履修した」</p> <p>15 「私が料理をしている間、テレビを観ていいよ」</p> <p>16 「学生である間に出来るだけたくさんの本を読みなさい」</p> <p>17 「雪が降っていたので昨日は出かけなかった」</p> <p>18 「少し気分が良くなっていたので今日は仕事に行った」</p> <p>19 「どうして中国語を勉強しているの？」</p> <p>20 「-いつか中国に行ってみたいからだよ」</p> <p>21 「お金はたくさんは無いので、今年ヨーロッパに行くことはあきらめました」</p> <p>22 「なぜ今日電話してくれなかったの？」</p> <p>23 「-とても忙しかったんだよ」</p> <p>24 「もし彼女が行けば、私も行きます」</p> <p>25 「妻が料理を作れば、私は皿洗いをしていました」</p> <p>26 「遅れたら電話するよ」</p> <p>27 「忙しくないときは1時間ほど散歩しました」</p> <p>28 「もし明日雪なら、その生徒はそのテストを受けられないのかもしれない」</p> <p>29 「もしあなたがおやつを持ってくるのなら、私は飲み物を持って来ます」</p> <p>30 「もし君がコンピュータを2つ持っているのなら、どうして3つ目を買ったんだい？」</p> <p>31 「彼女は私に、コーヒーが欲しいかどうか聞いた」</p> <p>32 「そこにあなたが行けるかどうか教えて」</p> <p>33 「彼はとっても頭が良かったけど、大学にはいかなかった」</p> <p>34 「彼女は日本に住んでいるけど、日本食は食べません」</p> <p>35 「彼はハワイに行ったけど、ほとんどホテルで時間を過ごしていた」</p> | |
|--|--|

- 36 「私のマンションは古いけどかなりきれいで
す」
- 37 「あなたが行かなくても私は行くわ」
- 38 「たとえ野菜が嫌いでも食べなければダメよ」
- 39 「たとえ私が間違っているとしても、あなたが正し
ということではない」
- 40 「彼女は行かないけど、私は行きます」
- 41 「彼は勉強はあまりしなかったけど、イエール
大学に合格した」
- 42 「昼までに終わるように明日手伝ってあげる
よ」
- 43 「タクシーで帰れるように彼にお金をあげた」
- 44 「より安く英語を学ぶために多くの人がその国
に行っています」

2.

- 45 「私と彼は日曜日にスキーに行く予定にしてい
ます」
- 46 「私は日曜日の夜にホテルに泊まりました」
- 47 「いつ起きるの？」
- 48 「- 7時」
- 49 「いつ帰ってくるの？」
- 50 「- 5日で」
- 51 「いつアメリカに到着するの？」
- 52 「-月曜日に」
- 53 「ジョンは家にいる？」
- 54 「-うん、ここにいる」
- 55 「何時に家に帰るの？」
- 56 「いつここに到着しましたか？」
- 57 「私は毎日ここに歩いて来ます」
- 58 「東京駅は先週の日曜日は混雑していた」
- 59 「今月大阪には何回行かなければならな
いの？」
- 60 「私は来年そこに行きたいです」
- 61 「今日それをやらなくちゃ（ダメだよ）」
- 62 「明日君にそれを送るよ」
- 63 「彼は毎朝英語を勉強しています」

- | | |
|---|--|
| <p>64 「私は一日中ベッドにいました」</p> <p>65 「それ、朝（0時から12時）にしようよ」</p> <p>66 「それ、午後（12時から日没）にやっていたよ」</p> <p>67 「夜（日没から午前0時）には出かけたくない」</p> <p>68 「夜（日没から日の出までの外の暗い時間）は何時に寝に行くの？」</p> | |
|---|--|

Lesson 3-1

1. 完了形 # 1 : 現在完了形

- 1) 「完了」の完了形 2) 「継続」の完了形
3) 「経験」の完了形 4) 完了形の注意点

2. 従位接続詞 # 3 : 関係代名詞の基本

- 1) 関係代名詞について
2) 関係代名詞の限定用法 vs 非限定用法
3) who 4) which 5) that

1.

- 1 「アメリカには一度行ったことがある」
- 2 「かつてランニングしていたことがある」
- 3 「宿題は終わっているんだ」
- 4 「外国に行ったことがありますか？」
- 5 「-ええ / いいえ」
- 6 「この会社はどれくらいの期間経営しているんですか？」
- 7 「彼女はそのレポートは終わった？」
- 8 「私は前の秋にアメリカに行った」
- 9 「今朝公園で走った」
- 10 「お母さんが帰る前に宿題は終えた」
- 11 「ちょうどランチを食べ終えたところ」
- 12 「彼は多くの本を書きました」
- 13 「新聞はもう来ているんですか？（こんなに早くて驚いた）」
- 14 「新聞はもう来ている？」
- 15 「もう食べ終わった？」
- 16 「私はカナダには10年住んでいます」
- 17 「彼女をどのくらい知っているの？」
- 18 「大学卒業以来東京には行っていません」
- 19 「月曜日以来とっても暑い」
- 20 「パンダを見たことはありますか？」
- 21 「その本は読んだことあるよ」
- 22 「北海道には何回行ったことがあるの？」
- 23 「あれ！僕の時計が止まっている！」
- 24 「雨がやっと止んだよ」

- 25 「彼はオーストラリアに行った（今はいない）」
- 26 「彼はスーツケースを持って行っています（状態）」
- 27 「ケンはずテストが終わった（今は（例えば）リラックスできる）」
- 28 「ケンはずテストが終わっている（状態）」
- 2.
- 29 「これは彼が昨日買った PC です」
- 30 「私にはピアノが非常に上手な叔母がいる」
- 31 「私に英語を教えた男性は今イギリスに住んでいます」
- 32 「おいしい天ぷらを食べられるところ知ってる？」
- 33 「これが私がかつて住んでいたマンションです」
- 34 「私の会社で手伝ってくれるかもしれない女の子と話した」
- 35 「お父さんは車を買いましたが、それは 2015 年型のフォードでした」
- 36 「彼女の夫は中国に住んでいます、よく彼女に電話してきます」
- 37 「彼には英語の話せる人が必要だ」
- 38 「よく働く人たちはもっとお金をもらうべきだ」
- 39 「こちらはたくさんのケアの必要な赤ちゃんです」
- 40 「6 歳以上の子供たちは学校に行かなければならない」
- 41 「私が彼にそれをあげて、彼はそれを彼女にあげた」
- 42 「あちらの方が今日会うことになっている方です」
- 43 「野生の動物を見るのが好きです」
- 44 「君が話していた場所を知っているよ」
- 45 「彼はトムから買った車を持っている」

- 46 「君が図書館から借りた本はテーブルの上にあるよ」
- 47 「彼は教師のようだったが、実際そうだった」
- 48 「私たちには水の好きな犬がいます」
- 49 「彼女には捨てたくない古いものが沢山あります」
- 50 「これは私がイギリスに行った時に買った皿です」
- 51 「妻の好きなものは全て好きです」
- 52 「それをすべきはあなたたちです」
- 53 「彼は貧しい子供たちを助けている人びとについて話をした」
- 54 「あなたにとって一番大切な人は誰ですか？」
カルチャーノート
- 55 「（トムの父親が電話に出て）もしもし」
- 56 「-もしもし。ケンですが、トムをお願いします」
- 57 「（トムが電話に出て）やあケン。なに？」
- 58 「ビルいます？」
- 59 「彼を（電話口に）お願いします」
- 60 「ボブをお願いします」
- 61 「キングさんに繋いでください」
- 62 「どなたでいらっしゃいますか？」
- 63 「-スミスです」
- 64 「（電話で）どなたですか？」
- 65 「ケンですが、ジェイソンをお願いします」
- 66 「-いまここにいませんが」
- 67 「-そんな名前の人いませんが」
- 68 「-間違っかけていますよ」
- 69 「（電話は）誰だったの？」
- 70 「-間違い電話だった」
- 71 「祖母はよく電話をかけ間違える」
- 72 「すいませんが、もっとゆっくり話してくださいませんか」
- 73 「すいません。まだ家には帰ってないのですが」

74 「ジョンソンさんにメッセージお残しになりますか？」

75 「（電話を）切らないで待っていてください」

76 「（電話で）ペンと紙を取って来るまでちょっと待って」

77 「電話ありがとう」

Lesson 3-2

<p>1. 異なった時制同士の比較と時制の注意点</p> <p>1) 単純現在 vs 現在進行形</p> <p>2) 単純過去 vs 現在完了形</p> <p>3) 単純過去 vs 過去進行形</p> <p>4) 単純現在の注意点</p> <p>5) 現在進行形の注意点</p>	<p>2. 疑問文の注意点</p>
<p>3. 疑問詞＋不定詞</p>	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「どうして彼女は早く帰るの？」</p> <p>2 「どうして彼女は（今）早く帰るところなの？」</p> <p>3 「元日は何しているの？」</p> <p>4 「元日はどうする予定？」</p> <p>5 「トムは自分のビジネスに関して興味を失った」</p> <p>6 「サリーは自分の経験について話し始めた」</p> <p>7 「彼女最近あそこには行っているの？」</p> <p>8 「彼ほど頭のいい人に出会ったことがない」</p> <p>9 「彼女ほどきれいな女性を見たことがありますか？」</p> <p>10 「彼はアメリカで10年働いていました」</p> <p>11 「彼はアメリカで10年働いています」</p> <p>12 「今朝、スミス先生は見なかったよ」</p> <p>13 「今朝、スミス先生は見なかったよ」</p> <p>14 「その公園に行ったことある？」</p> <p>15 「その公園に行ったの？」</p> <p>16 「彼は学校生活を終わりました」</p> <p>17 「彼は学校生活を終わつつありました」</p> <p>18 「彼がまだ電話で話していることに気がついた」</p> <p>19 「その夜に出かける予定だと母に言った」</p>	
--	--

- 20 「その夜には私は8時に出かけた」
21 「彼女の電話番号を忘れたよ」
22 「わかりましたか？」
23 「ええ、わかりました」
24 「ミーティングを始めます」
25 「あなたのサポートをお願いします」
26 「できるだけ早くそれを行うことをお約束します」
27 「あなたが料理がお上手だと聞いています」
28 「彼が言うには、彼のおじいさんは数学の先生だったそうです」
29 「彼女、カナダでの滞在をとっても楽しんだそうですよ」
30 「彼は向こうで立っている/座っているよ」
31 「今日はあなたかわいいイヤリングをしているわね」
32 「いいカーテンがかかっているわね」
33 「ガムが靴にくっ付いている」
- 2.
- 34 「何も食べるものは欲しくないの？」
35 「-ええ、お腹空いてないの」
36 「今日学校へ行かなかったの？」
37 「-うん、頭痛だったんだよ」
38 「彼女、彼と付き合っています」
39 「彼女、彼と付き合っているの？」
40 「君に僕の車を使って欲しくないって言わなかったか？（言ってるよね？）」
41 「オートバイに乗るのは君は若すぎないか？」
42 「今夜君は運転できないの？」
43 「あの公園に行かないの？」
44 「あなた、土曜日にクラスがあるでしょう？違う？」
45 「今夜あなたは外食しないよね」
46 「彼にメッセージ残すけど、いいよね？」
47 「彼女は夕食に来る予定だよ？」
48 「-そうだよ」

49 「彼は私たちを手伝うつもりだよね？」

50 「-それはどうかな」

51 「彼女すごくいいでしょ？」

52 「-たぶんね」

53 「のどがかわいた」

54 「-そう？冷蔵庫にコーラがあるよ」

55 「ボブは向こうの女の子が好きみたい」

56 「-あっ、そう？」

3.

57 「それをどうやるのかは、難しい問題です」

58 「どこから始めるのかは、どこで止めるのかと
いうことより難しい」

59 「ティムは話したかったが、どう始めていいの
か分からなかった」

60 「僕はこれらの古いレコードをどうしていいか
分からない」

61 「それを買うべきかどうか教えて」

62 「そこに行くにはどの電車に乗ったら良いで
しょうか？」

63 「問題はどうそれを避けるべきか、です」

64 「問題は私たちの新しいプロジェクトをいつ始
めるべきか、です」

カルチャーノート

65 「(ドアのところで) ありがとうございます」

66 「-どういたしまして」

Lesson 3-3

<p>1. 代名詞の注意点</p> <p>1) we, you, they が “一般の人々” を表す</p> <p>2) this, that, these, those の注意点</p> <p>3) so, same, one の注意点</p> <p>4) other, another の注意点</p> <p>5) some/any/every/no + body/one/thing</p>	
---	--

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「約束は守らなければならない」</p> <p>2 「この季節、たくさんの雨が降ります」</p> <p>3 「（人は）ベストを尽くさなければならない」</p> <p>4 「腹を割って話してくれるので、私はスミスさんを尊敬している」</p> <p>5 「一番しゃべる人が一番何もしない」</p> <p>6 「ブラジルではコーヒーが栽培されています」</p> <p>7 「日本の大きさは韓国のそれよりは大きい」</p> <p>8 「多くの日本人がフィリピンに行く。それにはいくつかの理由がある」</p> <p>9 「これだけは覚えておいて。許可なく私のスマートフォンは使ってはだめ」</p> <p>10 「この話、聞いたことある？」</p> <p>11 「サリーはあんなのと結婚するつもりなの？」</p> <p>12 「彼女、あの夫を連れてこなければいいけど」</p> <p>13 「そうみたいだね」</p> <p>14 「私はそうは思いませんが」</p> <p>15 「そう望みます」</p> <p>16 「あの大学生は15歳かそこらにちがいない」</p> <p>17 「私はこのPCを8百ドルかそこらで買った」</p> <p>18 「どうして（そうなるの）？」</p> <p>19 「今のところはうまくいっています」</p> <p>20 「だからどうしたっていうの？」</p> <p>21 「パン、バター、ミルクなどを買って」</p> <p>22 「（レストランで）私も同じものをください」</p>	
---	--

- | | |
|---|--|
| <p>23 「私はあなたと同じスマートフォンを持っている」</p> <p>24 「私もあなたと同じ気持ちです」</p> <p>25 「良い週末を！」</p> <p>26 「-あなたも！」</p> <p>27 「あの人の講義にうんざり」</p> <p>28 「-僕も」</p> <p>29 「人は現実的な目標を設定すべきだ」</p> <p>30 「（別れ際の挨拶）じゃあね/じゃあ楽しんでね」</p> <p>31 「どちらがどちらか見分けがつきにくい」</p> <p>32 「彼女はペットを三匹飼っています。一匹は犬で、他は猫です」</p> <p>33 「他人には親切にね」</p> <p>34 「彼女は私の知っている中で一番よく勉強する」</p> <p>35 「これについて他の人たちがどう考えているか知りません」</p> <p>36 「彼女はクラスで一番背が高い」</p> <p>37 「彼女は一日置きに洗濯をしています」</p> <p>38 「それについていつか話しましょう」</p> <p>39 「私たちができることはそれについて話し合うだけだ」</p> <p>40 「すべての生徒たちはお互いに助け合った」</p> <p>41 「あなたの手を交互に見せて」</p> <p>42 「他のをくださいね」</p> <p>43 「もう一杯どうぞ」</p> <p>44 「彼はすごい人だと思う」</p> <p>45 「彼はペケです」</p> <p>46 「あなたのお母さん、料理がすごくお上手ね」</p> <p>47 「これはすごいパーティですね」</p> <p>48 「彼女のおしゃべり好きは、今に始まったことではありませんよ」</p> <p>49 「母の誕生日に何かいいものを見つけないか」</p> <p>50 「コーラか何か飲んでおいて。いい？」</p> <p>51 「彼女のだんなは亡くなったか何かしたの？」</p> | |
|---|--|

52 「疲れたか何かしちやってる？」	
--------------------	--

Lesson 3-4

1. many と much	2. few と little
3. some と any	4. very と much
5. [関係代名詞+be 動詞]の省略	6. [for ~ to 不定詞]と [It is+形容詞+for/of +人+to 不定詞] 1) [for ~ to 不定詞] 2) [It is+形容詞+for/of+人+to 不定詞]

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼女はたくさんの国を訪れていますが、私はそれほど多くは行ったことはありません」</p> <p>2 「去年の冬は雪がたくさん降ったの？」</p> <p>3 「それを行うにはかなりの努力が必要だ」</p> <p>4 「多くの人たちがあの世を信じている」</p> <p>5 「大変感謝します」</p> <p>6 「そのビーチには、夏はたくさんの人がいすぎる」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>7 「わずか2、3人の人しかこの問題が解けない」</p> <p>8 「あの学校では喜びはほとんど経験しない」</p> <p>9 「その後、彼らはほとんど会わなかった」</p> <p>10 「あなたと話し合いたいことが2、3あります」</p> <p>11 「彼らには希望は少しはある」</p> <p>12 「彼は今少し良くなっている」</p> <p>13 「学校の活動はたくさんあります」</p> <p>14 「それについてはよく知っているよ」</p> <p style="text-align: center;">3.</p> <p>15 「私はノートが何冊か欲しい」</p> <p>16 「UFOを見たという人もいる」</p> <p>17 「ノートは一冊もありません」</p> <p>18 「彼女は加減はいくらか良くなってる？」</p> <p>19 「お塩は（いくらか）ありますか？」</p> <p>20 「冷蔵庫になにかある？」</p>	
--	--

- 21 「昨夜は寝るのがとても難しかった」
22 「この植物は難なく成長する」
23 「どんなコーヒーでも間に合います」
24 「ロシアは世界のどの国よりも大きいです」
25 「もしご質問があれば、ご連絡ください」
26 「私たちお金をあげなかったっけ？（あげたよね）」
27 「コーヒーはいかがですか？」
28 「お金をいくらか貸していただきませんか？」
29 「いつかヨーロッパに行きたい」
30 「いくら払っても、彼はそれを手に入れない」
31 「あのレストランにはもう行かない」
32 「大きな地震は今すぐにも起こるかもしれない」

4.

- 33 「そのテストはかなり易しかった」
34 「彼女はとても慎重に車を運転します」
35 「あの国の人々は魚はあまり食べません」
36 「今年はより良いスタートです」
37 「これは素晴らしく最高の辞書です」
38 「その値段は非常な驚きだ」
39 「彼女はそのニュースにとってもショックを受けた」

5.

- 40 「スミスご一家は（新しい隣人ですが）、イギリス出身です」
41 「あなたが正にその事故の責任のある人です」
42 「彼がコンテストの次の演奏者です」
43 「向こうに立っている女の子は私の姉です」
44 「村上春樹によって書かれた多くの本はよく売られています」

6.

- 45 「先生がクラスをたびたびキャンセルするのは良くない」
46 「彼は子供たちが見習うべきいいモデルにはなりません」

47 「あなたの質問は私には答えるのが非常に難しい」

48 「彼女は（人びとが）とても憎めるような人ではありません」

49 「この数学の問題は解くのが易しい」

50 「彼には禁酒は難しいでしょう」

51 「彼女が自分のビジネスを始めるのは易しいことかもしれない」

52 「彼女がそれをやったのは間違いでした」

53 「家に鍵を忘れるなんて不注意ね」

54 「あなたが私を家まで車に乗せてくれるというのは親切ですね」

カルチャーノート

55 「小学校以来知っている人たちとは友達です」

56 「彼女はゲストと握手をした」

57 「パリで飛行機を乗り換えることができますよ」

58 「彼女は夫と席を交換した」

59 「彼は隔週でシーツを交換している」

60 「転職したことはありますか？」

Lesson 3-5

1. その他の前置詞 1) above 2) against 3) around 4) as 5) behind 6) between 7) beyond 8) down 9) into 10) like, unlike 11) out 12) through 13) under	2. 他動詞とは捉え難い注意すべき語
3. 名詞節が前の名詞と同格のケース	4. “習慣” の used to と would

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「ボストンはニューヨークの上にある」</p> <p>2 「太陽が山の上にある」</p> <p>3 「彼はランクが私より上だ」</p> <p>4 「上記は今月買わなければならない物のリストです」</p> <p>5 「あなたは彼のプランに賛成ですか？反対ですか？」</p> <p>6 「彼らはその敵と戦った」</p> <p>7 「その子は塀に向かってボールを投げた」</p> <p>8 「私は傘を壁に立てかけた」</p> <p>9 「その先生は教室を見回した」</p> <p>10 「地球は太陽の周りを回っている」</p> <p>11 「私と兄は、家周りのことで両親を手伝っている」</p> <p>12 「彼は40歳くらいだと思います」</p> <p>13 「彼は8時ごろオフィスに行きます」</p> <p>14 「彼らは彼を自分たちのリーダーとして尊敬している」</p> <p>15 「彼女は英語教師として働いてきた」</p> <p>16 「私たちの上司はコストに関しては何も言わなかった」</p> <p>17 「それはドアの後ろにあります」</p> <p>18 「彼女は手袋を置き忘れていった」</p> <p>19 「私たちはちょっと遅れています」</p> <p>20 「あなたは時代遅れだ」</p>	
---	--

- 21 「私たち皆は彼のプランを支持しています」
 - 22 「行の間を空けなさい」
 - 23 「その事故は2時から3時までの間に起こった」
 - 24 「その色は青とバイオレットの間だ」
 - 25 「彼女は仕事か学業かを選ぶ必要があります」
 - 26 「橋の向こうの道、見える？」
 - 27 「この仕事は彼の能力を超えている」
 - 28 「誰が階段から落ちたの？」
 - 29 「彼は丘を下った」
 - 30 「この道を行けば、駅に出られます」
 - 31 「彼女は居間に入った」
 - 32 「夜、雨が雪に変わった」
 - 33 「彼女の車は柵に突っ込んだ」
 - 34 「彼女はそのピザを6つに切った」
 - 35 「彼女は彼氏のように背が高い」
 - 36 「アメリカ人と違って、日本人はシャイだ」
 - 37 「彼女は窓から外を見ていた」
 - 38 「一匹の虫が窓から入ってきた」
 - 39 「彼らは全世界を旅行した」
 - 40 「私は一晩中起きていた」
 - 41 「彼らはゲームの途中です」
 - 42 「彼女は服をベッドの下に置いておいた」
 - 43 「その橋は修理中です」
 - 44 「その条件では、彼らは少ししか選択肢がない」
 - 45 「彼女は2時間未満でやって来ます」
- 2.
- 46 「私は次の金曜日に仙台に向かいます」
 - 47 「彼女は18歳のとき故郷を離れた」
 - 48 「彼は握手のために手を差し伸べた」
 - 49 「彼は老齢に達した」
 - 50 「彼は玄関から入った」
 - 51 「私は彼女の部屋に入った」
 - 52 「彼らは自分たちの問題について議論した」

3.

53 「私は彼から買った車を持っています」

54 「彼女は特に楽しんでいないと私は感じました」

55 「“時は金なり” という考え方を信じています」

56 「彼が殺されたというニュースは私たちには大変ショックでした」

57 「他の惑星に生物がいる可能性がある」

4.

58 「大学では私は遅く起きていた」

59 「私はかつて夏に、毎夜テニスをしていた」

60 「父は子供の時に虫が好きだった」

61 「かつて寝る前にお酒を飲んでいたの？」

62 「彼女はかつて夜遅くにはものを食べなかった」

カルチャーノート

63 「その学校の授業料は 2015 年に導入された」

64 「そのバス料金は 2 ドルほどです」

65 「会社があなたのホテル料金を支払います」

66 「車が今朝レストランに突っ込んだ」

67 「彼は缶を手で握りつぶした」

68 「彼らはその土地の所属で衝突した」

Lesson 3-6

<p>1. to 不定詞と原形不定詞の両方が可能な場合</p> <p>1) help と know a) help b) know</p> <p>2) come と go a) come b) go</p>	<p>2. make, have, get, let と感覚動詞 (SVOC)</p> <p>1) make 2) have 3) get 4) let</p> <p>5) 感覚動詞</p>
<p>3. 形容詞＋不定詞</p>	<p>4. in と on など</p> <p>1) 乗り物の乗降 2) in と on が「～で読む」</p> <p>3) die of と die from 4) made of と made from</p>

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「この荷物を運ぶのを手伝って下れる？」</p> <p>2 「ときどき母の料理を手伝っています」</p> <p>3 「これを可能にするために、私たちはあなたに手伝ってもらいたい」</p> <p>4 「こんなことが起こるといのは、私は聞いたことがありません」</p> <p>5 「夕飯の支度ができたよ。きて食べて」</p> <p>6 「もし明日時間があったら、私に会いに来て下さい」</p> <p>7 「私の上司に会いに行かなくては」</p> <p>8 「外寒いよ。行ってジャケットを持って」</p> <p>9 「それは図書館に返した方がいいよ」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>10 「彼はいつか彼女を自分の奥さんにしたい」</p> <p>11 「彼女のスマイルが彼をより一層フレンドリーにした」</p> <p>12 「アメリカで英語が通じた？」</p> <p>13 「彼にもっと勉強させて」</p> <p>14 「あなたが駅に行くためのタクシーを用意しますよ」</p> <p>15 「彼は家では何も着ていない」</p> <p>16 「中国人留学生が家にホームステイしている」</p> <p>17 「父は車を修理してもらっています」</p>	
---	--

- 18 「私は彼に散髪してもらった」
19 「彼に早く来させて」
20 「車の準備をするように彼に言っておいて」
21 「私は次の日にそれを取り返した」
22 「ついに私はエンジンをかけることができた」
23 「息子の教育のためにお金をいくらか貯金しなければ」
24 「やっ、と、彼女は息子に朝食を食べさせた」
25 「私たちをそっとしておいて」
26 「ブラインドを半分下げよ」
27 「芝生は伸ばしたらだめ」
28 「私は彼女が一人でいるのを見たことがない」
29 「ミーティングのあと、私は彼女を何度か家まで送って行きました」
30 「私は彼が白い車に当てられたのを見た」
31 「守衛はその男が部屋に入って行くところを見た」
32 「守衛はその男が入って行くのを見た」
- 3.
- 33 「この有名な場所に行くのが難しい」
34 「この川は渡るのは非常に危険ですか？」
35 「彼の講義は理解するのが易しい」
36 「始める準備はできてる？」
37 「まだこの高さからの飛び込みは怖い」
38 「私は彼と働けてとても幸運だった」
39 「彼女は言語習得が早い」
40 「彼はいつも僕にお金を返すのが遅い」
- 4.
- 41 「タクシーに乗って！」
42 「飛行機に乗るまでに時間はたくさんある」
43 「彼は車から降りた」
44 「駅前でバスを降りた」
45 「彼はクローゼットからスーツを取り出した」
46 「暖かかったので、ジャケットを脱いだ」
47 「その持ち帰りのピザは若者に人気です」

48 「一般のフライトでは、着陸は最後のステージで、離陸は最初のステージです」

49 「新聞でそれを読んだからと言って、それが真実だとは限らないよ」

50 「それは掲示にありますよ」

51 「その事故で亡くなることはあるよ」

52 「彼女のお祖父さんとお父さんは同じ病気で亡くなった」

53 「この植物は大丈夫ですか？ 枯れていますか？」

54 「彼女のドレスは絹製です」

55 「酒はコメから作られます」

カルチャーノート

56 「彼は背の高い緑の目の黒い肌で白髪 of 男性です」

57 「彼女は白い肌で金髪です」

58 「ドアにぶつかって目の下に青あざを作ってしまった」

59 「顔色青いよ。あなた病気なの？」

60 「この植物の葉は薄い青で、濃い青色の花を咲かせる」

61 「青信号」

62 「青リンゴ」

63 「黒い雲」

64 「僕は今日は少し憂鬱な感じだ」

65 「(なんの前触れもなく) 彼が私に突然電話して来た」

Lesson 4-0

中学英語の総復習

<p>1. 文：主語と述語</p> <p>(1) 名詞 (2) 代名詞 (3) 形容詞 (4) 限定詞</p> <p>(5) 副詞</p> <p>(6) 動詞</p> <p>1) 補語 2) 目的語</p>	<p>2. その他の文の要素</p> <p>(1) 助動詞</p> <p>1) 法助動詞(句) 2) 時制 3) 完了形</p> <p>4) 進行形 5) 受動態 6) 命令形</p> <p>(2) 前置詞</p> <p>(3) 準動詞</p> <p>1) 分詞 2) 不定詞 3) 動名詞</p> <p>(4) 比較</p> <p>(5) 疑問詞</p> <p>1) 疑問代名詞 2) 疑問形容詞 3) 疑問副詞</p> <p>(6) 接続詞</p> <p>1) 等位接続詞</p> <p>2) 従位接続詞</p> <p>a) 名詞節 b) 形容詞節 (関係詞節)</p> <p>c) 副詞節</p>
---	---

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「トムはロンドンに住んでいます」</p> <p>2 「彼はロンドンに住んでいます」</p> <p>3 「きれいな水は健康のために必要です」</p> <p>4 「この湖の水はとてもきれいです」</p> <p>5 「私は犬を（一匹）飼っています。その犬はとても人懐こいです」</p> <p>6 「彼は、東京に住むもう一方の祖父母を訪問した」</p> <p>7 「サリーは、お店でそれを買うでしょう」</p> <p>8 「私はこれをよく使っています」</p> <p>9 「彼の成績はとてもいいです」</p> <p>10 「彼は手紙を非常に注意深く読みました」</p> <p>11 「多分彼女は勝ちました」</p> <p>12 「マリーは英語教師です」</p> <p>13 「彼はとても背が高くなりました」</p>	
--	--

- | | |
|--|--|
| <p>14 「子供たちは今学校です」</p> <p>15 「彼は車を運転します」</p> <p>16 「彼は私にそのお金をくれました」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>17 「私は明日はここにいます」</p> <p>18 「今夜何をなさりたいですか」</p> <p>19 「今夜電話しましょうか」</p> <p>20 「それはいい映画だよ。きみ見なけりゃあ」</p> <p>21 「手伝える？」</p> <p>22 「私は昨夜疲れていたが、眠ることができなかった」</p> <p>23 「誰か君に会いに来たけど。君の兄さんだったのかも」</p> <p>24 「彼は今夜でかけるかもしれない」</p> <p>25 「急がなくっちゃ」</p> <p>26 「彼女は来ることができます」</p> <p>27 「サラは自分の車を売るつもりです」</p> <p>28 「お店に行かなくちゃ」</p> <p>29 「私は、毎日テレビを見ています」</p> <p>30 「私は、毎日テレビを見ていました」</p> <p>31 「私は昨日の午後に彼に電話した」</p> <p>32 「どうかお座りになってください」</p> <p>33 「もし今お金があれば、これを買うんだけど」</p> <p>34 「私は来年二十歳になります」</p> <p>35 「私は、今夜は家で食べるつもりだ」</p> <p>36 「仕事の後、家に帰る予定にしている」</p> <p>37 「私の飛行機は8時に出る予定です」</p> <p>38 「ちょうどそのテストが終わった」</p> <p>39 「彼は私の長年の知り合いです」</p> <p>40 「私は中国に一度行ったことがある」</p> <p>41 「彼は英語を勉強しています」</p> <p>42 「彼は（一時的に）東京に住んでいます」</p> <p>43 「彼は追い出された」</p> <p>44 「ちょっと待って」</p> <p>45 「私は息子とレースをした」</p> <p>46 「彼は家の中にいる」</p> | |
|--|--|

- | | |
|--|--|
| <p>47 「きみ、これについては確かなの？」</p> <p>48 「これは面白い物語です」</p> <p>49 「口語の日本語は文語の日本語と違う」</p> <p>50 「彼はディナーのために正装することにした」</p> <p>51 「ここは見るべきものがたくさんあります」</p> <p>52 「何歳になっても学べる」</p> <p>53 「私たちは海岸でのドライブを楽しみました」</p> <p>54 「できるだけ急ぎましょう」</p> <p>55 「彼女はかつてない程エネルギッシュだ」</p> <p>56 「経験は最良の師」</p> <p>57 「誰がこの花瓶を割ったの？」</p> <p>58 「彼は何をしたの？」</p> <p>59 「どっちの女の子が年上なの？」</p> <p>60 「あれは誰の過ちだったの？」</p> <p>61 「あなたはどこに住んでいるの？」</p> <p>62 「今朝、何時に起きたの？」</p> <p>63 「私たちのところへ来て泊まって」</p> <p>64 「彼は貧乏だが幸せだ」</p> <p>65 「真面目に勉強しなさい。じゃないとテスト失敗するよ」</p> <p>66 「問題は、私の父が病気になることです」</p> <p>67 「この本を書いた男性を知っていますか」</p> <p>68 「それをするのを頼まれたので私はそれを行った」</p> <p>69 「もしあなたが正しければ、私は間違っている」</p> | |
|--|--|

Lesson 4-1

1. 従位接続詞 # 3 : 関係副詞 1) 関係副詞について 2) where 3) when 4) why 5) how 6) 関係副詞か関係代名詞か	2. 従位接続詞 # 3 : 関係形容詞
3. 完了形と進行形のまとめ 1) 動詞の四つのタイプ a) 活動を表す動詞 b) 完成を表す動詞 c) 達成を表す動詞 d) 状態を表す動詞 2) 未来完了形 3) 過去完了形 4) 未来進行形	

1. 1 「彼に最初に出会った夜を覚えています」 2 「ここが私たちがよく野球をした場所です」 3 「彼女は私たちが会う場所を知っていますか？」 4 「私は金曜日が一番忙しいです」 5 「家に到着したのは3月の最初の日でした」 6 「それが私の来た理由です」 7 「彼女がクラスをサボりつつける理由が理解できない」 8 「それが彼女の話し方です」 9 「それが私たちの社会でうまく機能する方法です」 10 「1990年はショウの生まれた年だ」 11 「1990年はユイの生まれた年だ」 12 「ケン是我们たちがスミスさんに会わなければならない時間を知っています」 13 「サリーは私たちが会う理由を知りません」 2. 14 「彼がアパート借りている男性は先生です」	
---	--

- 15 「私にはお父さんがお医者さんの彼女がいます」
- 16 「ケリー（その旦那さんを君は知っているけど）英語がかなり得意です」
- 17 「1998年にトムは香港に行って、以来その市に住んでいる」
- 3.
- 18 「その川で泳いではダメ」
- 19 「小学生の時は歩いて学校に行きました」
- 20 「かつてスキーをやっていました」
- 21 「スノーボードは2年やっています」
- 22 「ロンドンでホームステイをしています」
- 23 「私は何年も英語の勉強をしています」
- 24 「私はその柵を塗るつもりだ」
- 25 「私はいつか小説を書きたい」
- 26 「大学に行きたい」
- 27 「すぐにも雨が降りそうだよ。傘ある？」
- 28 「私、行かなきゃ」
- 29 「彼女はたくさんのカバンを作った」
- 30 「彼らは新しい図書館を建設中です」
- 31 「四月以来、彼らはそれを建設しています」
- 32 「財布を失くした！」
- 33 「ご自身の誤りにお気付きですか？」
- 34 「腰の痛みがやっとおさまった」
- 35 「全生徒が今サッカーのボールを蹴っています」
- 36 「彼女はそれを5年間以上勝ち続けている」
- 37 「なぜ彼が私と話そうとしないか知っています」
- 38 「あなたは疲れていて退屈している感じですね」
- 39 「私はこの家は2008年以来所有しています」
- 40 「私はかつて別荘を持っていました」
- 41 「彼女は今日はやけに僕にツンツンしている」
- 42 「目がなんかおかしい。二重に見えるよ」
- 43 「彼女はお笑いタレントと付き合っています」

44 「彼は大学を終えたら田舎に帰ってしまっているでしょう」

45 「彼は大学を終えたら田舎に戻ります」

46 「もう3年も働けば、海外留学できるお金が貯金できているでしょう」

47 「彼女がすでに来ていたことに気がついた」

48 「彼女は、誰かが廊下に落としたお金を拾い上げた」

49 「その映画が終わってから掃除をしました」

50 「彼はここで30年以上働き、去年引退した」

51 「私は明日の午後はフロリダをドライブしているでしょう」

52 「本日は、日本の英語教育について話すことになっています」

53 「今日は早く帰ることになりそう」

54 「1時間で東京駅に到着することになっております」

カルチャーノート

55 「うわ～、君やったね！」

56 「あら、もう帰って来ているのね！」

57 「(腕を強くつかまれて) 痛い！離して！」

58 「まずい。またやってしまった！」

59 「ええと、君も来ていいよ」

60 「やれやれ、やっと到着か」

61 「おい！僕にそんな風に話さないで」

62 「うっ、君は僕のコンピューターを手荒に扱ってるね！」

63 「あら、とてもうるさいわね」

64 「あのう、(あなたは) 私のペンを使っていますが」

65 「あら、あなたは速くて強いのね」

66 「なんというきれいな写真でしょう！」

67 「なんというかわいいイヤリングでしょう！」

68 「これ、なんておいしいの！」

69 「彼女、なんて早口なの！」

Lesson 4-2

1. 直接法と仮定法のある条件文 1) 直接法のある条件文 2) 仮定法のある条件文 a) 仮定法過去 b) 仮定法過去完了	2. 句動詞
3. 倍数表現	4. その他の法助動詞 1) dare 2) need 3) ought to

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「黒と白を混ぜれば灰色になります」</p> <p>2 「ルームメイトが皿洗いをすれば、私はトイレ掃除をしています」</p> <p>3 「もし雨が降れば、その試合はキャンセルされるでしょう」</p> <p>4 「彼に十分な時間があれば、私を手伝ってくれるんだろうけど」</p> <p>5 「もし君が空港に車で迎えに来てくれれば、50ドルあげるんだけどね」</p> <p>6 「もし彼にお金があれば、アメリカに留学するでしょう」</p> <p>7 「もし彼にお金があれば、アメリカに留学するんじゃないかね」</p> <p>8 「もし私があなたならそこにはいかないでしょう」</p> <p>9 「もし祖母が去年生きていたら、100歳だったんですが」</p> <p>10 「もしいい成績をとっていたら、あの大学に行けたんだけどね」</p> <p>11 「こんな風に食べ続ければ、太るでしょう」</p> <p>12 「もし君がジムに行けばね、もっと健康になるんだろうけど」</p> <p>13 「その電車に乗り遅れてなければ、飛行機に間に合ったところなんだけど」</p>	
---	--

14 「もし私が去年大学を終えていたら、今頃はアメリカにいるんだろうけど」

2.

15 「古着は捨てなさい」

16 「古着は捨てなさい」

17 「それらは捨てなさい」

18 「これらをみんなに配って」

19 「彼はこれのつぐないをすると約束した」

20 「その選手がカムバックしました」

21 「彼女の母親がスペインからやって来た」

22 「こっちに（一緒に）来て」

23 「彼女は、私の PC を持って行っちゃった」

24 「彼はビジネスであちこち旅行をしています」

25 「この二つを混同してしまった」

26 「彼の車は帰宅中に故障した」

27 「その子供が柵を壊した」

28 「私は彼の住所を見つけた」

29 「書類にざっと目を通してください」

30 「その子供は階段から落ちた」

31 「その夜、彼女は歌い、踊り続けた」

32 「今日しなければならぬことを先延ばししないで」

33 「ついにその答えを見つけ出した！」

34 「すぐにあなたに追いつきますよ」

35 「彼は新しい上司と上手くやっています」

36 「最新の流行に乗り遅れないようにしましょう」

37 「私は彼女と座ります」

3.

38 「彼は奥さんの2倍の年齢です」

39 「このチケットはあなたのものの4倍の値段です」

40 「ロシアは日本の約40倍の大きさです」

41 「カナダは日本の約25倍の大きさです」

42 「中国は日本の何倍の大きさですか？」

43 「その仕事は予想の3分の1しか収入をもたらさなかった」

44 「この橋はあれの3分の2の長さです」

4.

45 「よくもそんなことが言えるね」

46 「よくもそんな風な口のきき方ができるね」

47 「そこに行く必要はないよ」

48 「あえてその厄介なことをやる必要がなかったのに (けどやってしまった) 」

49 「私に約束したことはやるのが当然だ」

50 「明日は雪模様のはずだ」

51 「彼は午前中に到着しているはずですよ」

52 「あれは、彼がやるべきでしたが、彼はやらなかった」

カルチャーノート

53 「何か新しい出来事でもある？」

54 「久しぶりねえ」

55 「さようなら」

56 「気をつけてね。じゃあまた」

57 「お目にかかれてうれしいです」

58 「-私もです」

59 「お会いできるなんてなんて素晴らしい」

60 「-私もです」

Lesson 4-3

<p>1. if 以外の条件文</p> <p>1) unless 2) suppose, supposing 3) in case 4) even if 5) as if/though</p>	<p>2. 副詞節を分詞を使って副詞句へ簡略化</p> <p>1) 現在分詞を使うケース 2) 過去分詞を使うケース</p>
<p>3. 分詞のまとめと分詞構文（分詞の副詞的用法）</p> <p>1) 形容詞として 2) 名詞として 3) 動詞として 4) 副詞として（分詞構文）</p> <p>a) 現在分詞を使った分詞構文 b) 過去分詞を使った分詞構文</p>	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「雨が降らない限り、そのイベントは外で行われます」</p> <p>2 「もし雨が降らなければ、そのイベントは外で行われます」</p> <p>3 「自由になる時間がたくさんあれば別だけど、それには申し込んではだめ」</p> <p>4 「もし自由になる時間がたくさんはない場合は、それには申し込んではだめ」</p> <p>5 「彼らに速い車があれば別だったが、時間には間に合わなかった」</p> <p>6 「彼らに速い車がなかったら、時間には間に合わなかっただろう」</p> <p>7 「もし彼が勝ったらあなたはどうする？」</p> <p>8 「君が来年アメリカに行くと仮定してみようか」</p> <p>9 「もし私が私の約束を忘れたら、指摘してね」</p> <p>10 「君が知らないといけないので言っているんだ」</p> <p>11 「仮にお金がなくても大学には行った方がいいよ」</p>	
---	--

12 「君にはお金がないけど大学に行った方がいいよ」

13 「僕は君を長いこと知っている感じがする」

14 「彼は2、3日何も食べていないかの様子だった」

2.

15 「彼は大学を終えて故郷に帰って行った」

16 「新しい車を買う前に、それを調べておかなければならないよ」

17 「スピーチをするときはいつも聴衆に顔を向けておかなければなりません」

18 「運転中は電話で話してはいけない」

19 「気分が悪ければソファに横になりなさい」

20 「この方法を使えば別だけど、これは上手いかわからないよ」

21 「いくぶん気分が悪かったが、彼は仕事でヨーロッパに行った」

22 「テストが終わったら帰っていいよ」

23 「このルールは必要ときに適応されるでしょう」

24 「適切に使わない限り、これは上手く働かない」

25 「必要があれば、この薬を飲みなさい」

26 「富士山の近くにあるけど、この地域はあまり雪が降りません」

3.

27 「これはとても面白い意見です」

28 「あなたのご意見はとても興味深いです」

29 「下記で正しい一つはどれか？」

30 「多くのお年寄りたちは医療的なケアが必要だ」

31 「彼は一月の終わりにニューヨークに発つ予定にしている」

32 「ミュージカルに行ったことはありますか？」

33 「この状況で誤解されたら君ならどうする？」

34「道路から見上げた時、空に変な光があるのに気がついた」

35「先生として、すべて（の生徒）は異なったバックグラウンドから来ていることを忘れてはいけなかった」

36「もう2時間も車を運転すればカナダに入るよ」

37「僕が間違っていることは認めるけど、君も全く正しいわけではないよ」

38「天気に関してだけど、今日は一日中雪が降ることになっているよ」

39「音楽に関してだけど、僕はジャズが一番好きだ」

40「君の脳力から言って、君はもっとうまく出来るはずだ」

41「彼女の反応から判断すると、彼女はそれについては何も知らなかった（ようだ）」

42「風邪で寝ているときは、できるだけたくさん寝るように心がけなくてはならない」

43「正直に言えば、今夜は出かけたくない」

44「大雑把に言って、彼は私の2倍のお金を稼いでいる」

45「厳密に言えば、それはこの地域だけの真実だ」

46「一人になって、彼女は泣き始めた」

47「うまく使えば、これは大きな利益をもたらす可能性がある」

48「簡単な英語で書かれているので、この本は初心者には有益です」

49「一旦提出されれば、委員会のメンバーによって読まれます」

50「適切に使えば、この方法は効果的で安全だ」

カルチャーノート

51「太陽は東に昇り、西に沈む」

52「質問があれば手を挙げなさい」

53 「彼は両腕を頭の下にして仰向けに横になって
いた」

54 「赤ちゃんをうつ伏せに寝かさないうで」

Lesson 4-4

<p>1. 複合関係詞</p> <p>1) what</p> <p>2) whoever, whichever など</p> <p>3) 複合関係形容詞としての whatever, whichever</p> <p>4) 複合関係副詞としての wherever</p> <p>5) 譲歩の Wh+ever</p>	<p>2. 不定詞の慣用表現</p> <p>1) in order to と so as to 2) ~ enough to</p> <p>3) too ~ to 4) 原型不定詞の慣用表現</p>
<p>3. 動名詞の慣用表現</p>	<p>4. 冠詞の注意点のまとめ</p> <p>1) 不定冠詞 a(n)</p> <p>a) a(n)の倒置 b) a(n)が another の意味で</p> <p>c) per 「~につき」の意味</p> <p>d) 「~という人」など</p> <p>2) 冠詞 the</p> <p>a) the+体の部分 b) the+身近な場所・制度</p> <p>c) the+通信・交通手段・楽器</p> <p>d) 比較級と the e) 最上級と the</p>

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「彼女の言ったことは真実ではありません」</p> <p>2 「君に僕が言ったことを信じないって言うの？」</p> <p>3 「これが私が本当に望んでいたことです」</p> <p>4 「彼女はネズミのようなものを指差した」</p> <p>5 「来る人は誰でも歓迎です」</p> <p>6 「どちらでも好きな方にとって」</p> <p>7 「彼は彼女の望む通りの人だ」</p> <p>8 「推薦したい本はどれでも選んでよろしいです」</p> <p>9 「自分が選択したどちらの道でも行きなさい」</p> <p>10 「行きたいところはどこでも行っていいよ」</p> <p>11 「君の望み通りにいつでもくるよ」</p> <p>12 「何を選んでも彼女は満足しないだろう」</p> <p>13 「どこにしようとも、それについて考えている」</p>	
---	--

14 「君がいつ来ても、ここにあなたと共にいるようにするから」

2.

15 「彼女は英語のレベルを上げるためにフィリピンに行った」

16 「始発の電車に間に合うように彼女は早く起きた」

17 「それを水に落とさないように気をつけて」

18 「君はこれをするにはまだ十分に大人じゃないよ」

19 「彼女は自分一人でそれを行うにはあまりにも年をとりすぎていた」

20 「起こることは受け入れるほかはない」

21 「彼女はテレビを見続けることしかしなかった」

22 「健康のためにもっと野菜を食べた方がいいよ」

23 「車で来ない方がいいよ」

24 「どうして食べ物の中で議論しているの？」

25 「これらをもっと食べないの？（食べなさい）」

3.

26 「それを今僕に言うのは無駄だよ。2週間前に知っておくべきだった」

27 「君は笑わざるを得ないよね」

28 「彼はとっても面白い。どうしても笑ってしまう」

29 「今夜は軽いものを食べたい気分よ」

30 「今日は仕事に行きたくない気分だ」

31 「それについて考えることなく私はすぐに同意した」

32 「窓を閉めてもらっていいでしょうか？」

33 「ここでタバコ吸っていいですか？」

34 「彼が私たちの赤ん坊の面倒を見てくれて感謝した」

4.

- 35 「彼は、それは見逃すには非常にいいお買い得品だと思った」
- 36 「これはそんなに不利なことではない」
- 37 「それはそんな素晴らしい取引ではない」
- 38 「なんという素晴らしいお子さんに育てたの！」
- 39 「それについて彼はセカンドオピニオンが必要だ」
- 40 「私は週に二度ジムに行っている」
- 41 「スミスさんという方からお電話がありました」
- 42 「彼女は私の腕をつかんだ」
- 43 「胃の痛みが続いた」
- 44 「誰かが私の肩を揺すって、私の名前を呼んだ」
- 45 「私は学校が終わったらだいたい毎日図書館に行っています」
- 46 「彼女はよく映画に行きますが、劇場には長年行っていない」
- 47 「喫茶店に行くところ？」
- 48 「誰が電話を発明したか知っている？」
- 49 「ラジオを聴きながら同時に他のことができるよ」
- 50 「彼女の子供達は、テレビを見る前に宿題を終えなければならない」
- 51 「地下鉄はバスよりかなり早い」
- 52 「自転車は大きな市では便利な交通手段です」
- 53 「私は学校へは電車で行っています」
- 54 「彼女はほとんど毎日1時間ピアノを弾いています」
- 55 「彼は週末には何時間もギターを弾いている」
- 56 「彼はかつてサッカーをしていました」
- 57 「持てば持つほど心配のタネが増える」
- 58 「2つの課でどちらの方が大きいのですか？」
- 59 「どの川が一番長いのですか？」
- 60 「これが最も私にトラブルを引き起こした」

61 「自然で何が最も美しいですか？」

カルチャーノート

62 「私は工学を専攻しています」

63 「夫はエンジニアです」

Lesson 4-5

<p>1. 命令形の注意点</p> <p>1) 命令形+and/or</p> <p>2) let の注意点</p> <p>3) let を使った慣用表現</p> <p>4) 命令文のいろいろな社会的機能</p>	<p>2. 否定表現の注意点</p> <p>1) 気をつけるべき語 (句)</p> <p>a) no one 「誰も～ない」 none 「何も～ない」</p> <p>b) unprofessional, nonprofessional</p> <p>c) neither A nor B d) unwrap</p> <p>e) shameless f) smoke-free area</p> <p>g) careless と carefree h) no kidding など</p> <p>2) 表現をソフトにする為に否定文を使うケース</p> <p>3) 否定の慣用表現</p> <p>4) 否定文を使つての同意表現</p>
---	---

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「英語を一生懸命勉強しなさい。そうすればより大きな世界に進出できるから」</p> <p>2 「シートベルト締めなさい。それが嫌なら車から降りて歩きなさい」</p> <p>3 「あそこに陳列してある上着を見せて」</p> <p>4 「夕食の前に散歩しようよ」</p> <p>5 「遅れないようにしよう」</p> <p>6 「彼女にトイレを使わせてあげて」</p> <p>7 「(疑い・思案) ええと/はて」</p> <p>8 「例えばそれが可能だとしたら、どうなるの？」</p> <p>9 「休暇中にどっかに行きなきゃ。例えばビーチとか公園とか」</p> <p>10 「彼は英語を書くのはもちろんのこと、読むこともできません」</p> <p>11 「現実を直視しよう/事実をあるがまま受け入れて」</p> <p>12 「今日は、ええと....4月2日だ」</p> <p>13 「パイをもう一つどうぞ」</p> <p>14 「今夜外食しようよ」</p>	
---	--

- | | |
|---|--|
| <p>15 「窓を閉めてください」</p> <p>16 「あなたのジャケット忘れないで」</p> <p>17 「トラックに気をつけて！」</p> <p>18 「小さじ一杯の砂糖を入れて」</p> <p>19 「入って」</p> <p>20 「素晴らしい週末を！」</p> <p>21 「この道をまっすぐ行ってください」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>22 「誰も同じようには苦しまないだろう」</p> <p>23 「そのお金のどれも戻ってこなかった」</p> <p>24 「あの野球選手は本当にプロでないみたい」</p> <p>25 「彼女はプロではないピアニストです」</p> <p>26 「彼は酒もタバコもやりません」</p> <p>27 「どちらの親もそれについては何も知らなかった」</p> <p>28 「私は銀行にお金を眠らせておくことも危険な投資をすることもできない」</p> <p>29 「あなたか彼女がそこに行かなければならない」</p> <p>30 「どちらでも間に合います」</p> <p>31 「どちらの日でも OK です」</p> <p>32 「君が忙しすぎるのか、その仕事を適切にやっていないかのどちらかだ」</p> <p>33 「私も妻も京都生まれです」</p> <p>34 「その包みをあける前に冷ましといて」</p> <p>35 「あなたはなんという恥知らずだろう！」</p> <p>36 「ここは禁煙の喫茶店です」</p> <p>37 「彼の新妻はとても不注意な人です」</p> <p>38 「彼女のだんなはお金持ちのビジネスマンなので、彼女はお金の心配がない」</p> <p>39 「うっそ〜！」</p> <p>40 「信じられん」</p> <p>41 「これは安くてほとんどどこでも手に入る」</p> <p>42 「彼女は料理はあまり上手ではない」</p> | |
|---|--|

- | | |
|--|--|
| <p>43 「ある人たちはスポーツ選手はあまりスマートではないと考えているけど、僕はそうは思わない」</p> <p>44 「私のためにそこに行ってくれる？」</p> <p>45 「私のためにそこに行ってもらえませんか？」</p> <p>46 「彼女はあまり愛情深い人ではありません」</p> <p>47 「これが素晴らしい論文だとは思いません」</p> <p>48 「彼女はそれほどあったかい心の人ではありません」</p> <p>49 「彼女がそれが本気であったのは疑いの余地がないです」</p> <p>50 「君の車、午後に使っていい？」</p> <p>51 「-とんでもない」</p> <p>52 「なるほど！」</p> <p>53 「それへの答えはYes と No だ」</p> <p>54 「あの赤ちゃんとってもかわいい！」</p> <p>55 「-そうだね！」</p> <p>56 「その子供は道に迷った」</p> <p>57 「（ドアがロックされ）どなたですか？」</p> <p>58 「彼ら飲みすぎたね」</p> <p>59 「-そうだね！」</p> <p>60 「彼とっても面白いわ」</p> <p>61 「-そうだね」</p> | |
|--|--|

Lesson 4-6

1. 不定詞のその他の注意点 1) be+to 不定詞 2) seem+to 不定詞 3) 代不定詞 4) “目的” 以外の不定詞 5) 副詞の独立語句として	2. 中間の態 # 2
3. 感情の形容詞 (-ing, -ed タイプ) # 2	4. 前置詞的に用いられる句 1) owing to, because of, due to 2) in spite of, despite 3) instead of 4) except, except for, besides 5) according to 6) thanks to

1. 1 「もう一つのミーティングが金曜日に行われる 予定です」 2 「君はベストを尽くすべきだ」 3 「今年利益を上げようと思ったら、大規模な改 善が必要です」 4 「彼女が何が欲しいか、彼はよく知っているよ うに見える」 5 「この値段はまざまざです」 6 「ここに問題があるように思う」 7 「毎朝ジョギングをしているの？」 8 「-かつてね」 9 「今夜パーティーがあるけど、来ない？」 10 「-喜んで」 11 「感情を傷つけたのなら謝ります。そんなつも りではなかったんです」 12 「彼女は成長してこんなに美しい女性になっ た」 13 「空港に急いでいったが、乗り遅れただけだっ た」 14 「ついに君が妹と結婚するというニュースを聞 いてとても嬉しい」	
---	--

15 「彼女は私たちに本当のことを言わないなんて最低だわ」

16 「言うまでもなく、私はその結果に喜びを感じた」

17 「まず、自己紹介させてください」

18 「本当を言えば、そのパーティーに行くことで喜んではいない」

19 「奇妙なことに、彼らは善行をすることを拒絶した」

2.

20 「この桃は簡単に剥ける」

21 「これらは非常によく売れており、主なアトラクションの一つだ」

22 「チキンがいい感じで焼けつつある」

23 「魚が美味しそうに焼けつつあります」

24 「クッキーがゆっくり焼ける時の台所の匂いが好き」

25 「リストに私の名前を見つけた時、心臓が高鳴った」

26 「時代は変わり、私たちも時代と共に変わって来ている」

27 「このカメラは写りがいい」

28 「この PC は扱いが易しいです」

29 「彼の手が滑って、川に落ちてしまった」

30 「彼女は5 フィート 8 インチの背の高さだ」

31 「乾いた肌はすぐ老化する」

32 「安い製品は簡単に壊れる傾向にある」

33 「熱い風呂上がりの冷たいビールに勝るものはない」

34 「このお金は長く持たないだろう」

35 「この家は月 9 万 5 千円で貸しています」

3.

36 「彼女はテレビ番組が子供に与える影響に関して心配していた」

37 「あのニュースには私たち皆心配させられている」

- 38 「彼女は孤独であることに飽きている」
39 「その男が退屈な人だという意味ではない」
40 「彼女は混乱して腹を立てている」
41 「最初、これは非常に込み入っている感じだった」
42 「彼女は母親を恐れていた」
43 「この国の暴力は本当に恐ろしい」
44 「私は自分のやっていることに満足しています」
45 「それはすべてのレベルで満足いくものだった」
46 「彼女がスタンフォード大学から入学を認められたのは、彼には大きな驚きだった」
47 「これらがよく除外されるのは驚きだ」

4.

- 48 「雨が降り暗くもなったので、試合はキャンセルされました」
49 「あなたの状況で、あなたは少し精神的に沈んでいる感じかも」
50 「彼女は病気で働けません」
51 「気分が悪かったにもかかわらず彼はジョギングに出かけた」
52 「いい年齢にもかかわらず、彼は30歳の人のように歩き回った」
53 「あのノートブックパソコンの代わりにこれを買うことができる？」
54 「映画に行くより家にいようよ」
55 「私以外、何が起きていたのかみんな知っていたの？」
56 「ちょっとした風邪以外は私は大丈夫です」
57 「彼以外、ミーティングには誰もいなかった」
58 「テレビニュースによると、ヨーロッパでひどい飛行機事故があったそうだ」
59 「環境に応じてその法律は変わるかもしれない」

60 「あなたの助力のおかげで全て上手くいっている」	
----------------------------	--

Lesson 4-7

<p>1. 全否定、部分否定、準否定</p> <p>1) 全否定と部分否定の違い</p> <p>2) 準否定 (弱い否定)</p>	<p>2. 倒置</p> <p>1) 否定語、準否定語が文頭</p> <p>2) if を省略するケース</p>
<p>3. 受動態の注意点</p> <p>1) 受動態の現在進行形</p> <p>2) 英作で問題が出る受動態表現</p>	<p>4. 形容詞の注意点</p> <p>1) 過去分詞が形容詞になるその他のケース</p> <p>2) 形容詞 2 語での合成語</p>

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「あなたの言ったことは事実ではありません」</p> <p>2 「あなた方お二人とも正しいというわけではありません」</p> <p>3 「すべての人たちが共通の価値観を共有しているわけではない」</p> <p>4 「確かに何かが非常にうまく行っているわけではない」</p> <p>5 「彼らは民主主義のシステムの可能性は完全に放棄したわけではない」</p> <p>6 「彼はその説を完全に理解したり受け入れたことはなかった」</p> <p>7 「私たちにかつてわずかな人しか会いに来ない」</p> <p>8 「小さなステップを踏むのは簡単だし、努力もほとんど必要ないし」</p> <p>9 「事実だというだけで人を動かすということはめったにない」</p> <p>10 「田舎にはよく帰るの？」</p> <p>11 「-いや、めったに (帰りません) 」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>12 「私がそれに参加することは、ほとんど考えたことはなかったです」</p> <p>13 「そんなバカな質問はほとんどめったに聞いたことがない」</p>	
--	--

- 14 「こんなに遠くまで来たことがない」
15 「それについてはどんな場合でも言及したことはなかった」
16 「彼が飲みすぎたのは一度しかありません」
17 「私があなたならそれを買わないでしょう」
18 「万一6時前に着くようなことがあったら、電話して」
19 「彼がもっと時間を使っていたら、それを見つけたかも」

3.

- 20 「彼は車を直してもらっています」
21 「トムはスーツを作ってもらっています」
22 「現代は“情報化時代”と呼ばれている」
23 「私のマンションは白く塗装されつつあります」
24 「空港に到着した時、おじいちゃんが出迎えてくれました」
25 「海軍は大きな組織で、世界展開していた」
26 「月は水に反射していた」
27 「行って洗って、服を着て」
28 「これはあなたには無用でしょう」
29 「この本は図書館から借りたものです」

4.

- 30 「私が成し遂げたものはゼロだ」
31 「彼らはこの難しい状況に慣れて来た」
32 「私は大学から任命されていて支払いもされています」
33 「この場所はきれいな空気に恵まれている」
34 「そのお店は月曜日には閉まっています」
35 「この数学の問題はとっても込み入っていて、私には2、3分で解くことはできない」
36 「彼は禁煙することになっている」
37 「彼は奥さんを熱愛している」
38 「私はそういったことにはあまり経験がない」
39 「その子はその活動が終わっています」

- | | |
|--|--|
| <p>40 「その料金は固定されていて、もしかしたら来年上がるのかもしれませんが」</p> <p>41 「ミシガン湖は冬中凍っている」</p> <p>42 「その本当の意味は失われているか、忘れられている」</p> <p>43 「私は英語の先生として十分適任だと思います」</p> <p>44 「彼らはアメリカに落ち着いている」</p> <p>45 「あなたのテレビは箱みたい」</p> <p>46 「あなたがトラブルに巻き込まれているということは全然ないとわかることでしょう」</p> <p>47 「教育はこの国では長年の問題です」</p> <p>48 「彼らの衣装の着方は非常に人目を引きます」</p> <p>49 「たくさんの健康関連の問題があります」</p> <p>50 「彼女は大柄で、私よりはるかに大きかった」</p> <p>51 「小さいところではなく有名ところで買うのが必ずしもいいわけではない」</p> <p>52 「彼女はこの大学の常勤の先生です」</p> <p>53 「現在ハイテク技術を持った従業員の需要が続いている」</p> <p>54 「現実には、大きな投資が必要です」</p> <p>55 「現代の日本では女性はどういうふうに扱われていますか？」</p> <p>56 「この CD は史上最高に売れたものの一つだ」</p> <p>57 「出来合いの食べ物がいつもの食べ物になってはダメだ」</p> <p>58 「特にオープンから出したてで熱い場合、これは非常に好かれている食べ物だ」</p> | |
|--|--|

Lesson 4-8

1. 不定詞、動名詞の両方とれる形容詞	2. 副詞の注意点 # 2 1) 副詞+形容詞 a) 強めるケース b) 弱めるケース 2) 副詞+副詞で、前の副詞が後ろの副詞を強めるケース 3) 副詞の慣用表現
3. 疑問詞を使った慣用表現・有用表現	

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「ダイブするのを恐れないで」</p> <p>2 「彼女は彼にお金の無心をするのは恥ずかしかった」</p> <p>3 「その患者は愛情があり支えてくれる家族があって幸運だ」</p> <p>4 「あの生徒は物覚えが早く、忘れるのが遅い」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>5 「やっていることはかなり面白いと彼らは考えています」</p> <p>6 「すぐにも仕事に行くことになっている」</p> <p>7 「もっと前にお知らせしなくてすみません」</p> <p>8 「ロシアは驚くほど大きい」</p> <p>9 「私たちは経済に対しての影響について深い関心を持っている」</p> <p>10 「彼らがすごくインテリだと私にはわかった」</p> <p>11 「車の運転は非常に危険なことがある」</p> <p>12 「彼は非常に緊張していて、うつ状態だった」</p> <p>13 「そんな態度はこの国では完全にナンセンスだ」</p> <p>14 「海外でカルチャーショックを受けるのは全く自然なことだ」</p> <p>15 「彼は数学になるとちょっと鈍い」</p>	
--	--

- 16 「そこに行ったのは初めてで、彼女はいくぶん居心地が悪かった」
- 17 「彼女がその国で日本語を話すのはやまれだった」
- 18 「その製品を見つけるのは今やほとんど不可能だ」
- 19 「あの国の経済発展はゆっくりでほとんど分らなかった」
- 20 「この会社では、ここは相対的に小さいセクションです」
- 21 「今君はアパートに住んでいるの？」
- 22 「彼女は手助けをするためにまさにここにいます」
- 23 「言いたくないけど、あのプログラムはかなり時間の無駄だよ」
- 24 「すぐにもっと雪が降るかもしれない」
- 25 「彼らは本当によく私を扱ってくれた」
- 26 「一般に日本女性は気が利く」
- 27 「私の意見では中国は大きすぎて、あまりにも複雑すぎる」
- 28 「要するに、お金をかけないで英語を上達させることはできます」
- 29 「実のところ、私はそれについては実際に知らなかった」
- 30 「疑いなく、まさにその時になったら彼は助けてくれるよ」
- 31 「彼によると彼女は彼に対していつも素晴らしかった」
- 32 「正直に言って、多くの現代芸術は好きではない」
- 33 「一般的に言って、女の子は男の子より英語をよく勉強します」
- 34 「言い換えれば、君は数の上で20歳だということ」

- | | |
|---|--|
| <p>35 「誰か知っていると思う？（誰も知らないよ）」</p> <p>36 「彼が失敗したらどうする？」</p> <p>37 「彼らは返事をくれたことがないし、さらに言えば、これからも返事をくれるとは思わない」</p> <p>38 「なんて言ったの？」</p> <p>39 「あのね」</p> <p>40 「（話し始めで）あのね」</p> <p>41 「どうしたの？」</p> <p>42 「かまうものか」</p> <p>43 「何？」</p> <p>44 「どちらがどちら？」</p> <p>45 「ええと、どこまで話したっけ？」</p> <p>46 「どうしてダメなの？」</p> <p>47 「一体どうやってそんな考えを持ったの？」</p> <p>48 「今夜外で食べるってのはどう？」</p> <p>49 「どうして僕の PC 使っているのさ」</p> <p>50 「素晴らしい！」</p> <p>51 「あなたはどうぞ？」</p> <p style="text-align: center;">カルチャーノート</p> <p>52 「いつものところで2時に会いましょう」</p> <p>53 「あれを6つください」</p> | |
|---|--|

Lesson 4-9

1. 部分詞と of 句の注意点	2. 主要動詞のあるイディオム 1) have 2) get 3) make 4) take
3. 無生物主語をとる動詞	4. should の注意点 1) 感情を表す形容詞・名詞のある複文 2) 要求等を表す名詞・形容詞・動詞のある複文 a) 名詞 b) 形容詞 c) 動詞

<p style="text-align: center;">1.</p> <p>1 「ここに私たちの一人が残ることは重要です」</p> <p>2 「どちらの会社がよりいいスポンサーだろうか？」</p> <p>3 「彼らの多くは非常に成功しているビジネスマンです」</p> <p>4 「かつてよりはるかに多くある」</p> <p>5 「木星は太陽系で一番大きな惑星です」</p> <p>6 「彼らは3日間の議論を開始するために今日ホテルに集まった」</p> <p>7 「この病院ではすべてのアレルギーの治療ができる」</p> <p>8 「40ドルではそれは十分には買えない」</p> <p>9 「彼はこの分野では広い知識があります」</p> <p style="text-align: center;">2.</p> <p>10 「彼はコーヒーを飲みながらまたその写真を見た」</p> <p>11 「あなたたち2人にはうんざりしたわ」</p> <p>12 「私には何が起きているのかわからなかった」</p> <p>13 「私と妻は夕飯にあなたをご招待したい」</p> <p>14 「昨夜ロンドンから帰ってきたばかり」</p> <p>15 「サリーは、自分でなんとかやりくりできることを知っている」</p> <p>16 「うちの犬とジョギングをやることによって自然と触れ合おうとしている」</p>	
---	--

- 17 「一旦最初の恥ずかしさを克服したら、彼女は非常に行動的になった」
- 18 「ネガティブな考えを完全に取り除くことは出来ない」
- 19 「彼は自分で生計を立てるべきであることは知っていた」
- 20 「君は間違いを犯したけど、それは大丈夫」
- 21 「私が勝とうが負けようが違いはないよ」
- 22 「週末に埋め合わせをするよ」
- 23 「パーティーをするけど、来れる？」
- 24 「この最後のパラグラフは意味をなさない」
- 25 「これが私たちにとって安全か確認をしておいで」
- 26 「まだ決心してないの？」
- 27 「彼は6時に起きて、シャワーを浴び、仕事に出かけた」
- 28 「何を持っているかチェックしようよ」
- 29 「彼は去年の夏に奥さんとイタリアに旅行した」
- 30 「自分の面倒を見るのは利己的ではない」
- 31 「彼女は、彼女の母親が亡くなった時にショックを受けた」
- 32 「その飛行機は5時にハワイに出発する」
- 33 「農業従事者として彼は父親の後を継いだ」
- 34 「彼らは皆そのパレードに参加した」
- 35 「交代であの子の面倒を見ようよ」
- 36 「あれらは時間がかかるよ。諦めないで」
- 3.
- 37 「仕事を辞めてアメリカに英語の勉強しに行く彼女を止めるものは何もないでしょう」
- 38 「この道を行けば町には入れますか？」
- 39 「あなたの顔の表情で私たちがあなたから知りたいことがわかるわ」
- 40 「これは大学生活の最初を思い出させます」

4.

- 41 「君がそんなことをいうのは僕には大きな驚きだ」
- 42 「君が僕にそれを聞いてくるなんて奇妙だよ」
- 43 「彼女が楽しんでくれているか気を揉んでいる」
- 44 「君がこれを再び持ち出して、僕はちょっと失望している」
- 45 「彼が故郷を離れなければならないのはかわいそうだ」
- 46 「8時までに到着することが必須です」
- 47 「彼女の私との滞在は私の意図ではありません」
- 48 「この問題の詳しい部分を扱うことは必要ですか？」
- 49 「あなたに心構えができていることは重要です」
- 50 「彼女が自力で考え、行動することは不可欠です」
- 51 「彼のすべての料金の受け取りの禁止を推奨します」
- 52 「私は彼女がもっと支払われるようにアドバイスしました」
- 53 「これについてコメントをするように彼らからリクエストされました」
- カルチャーノート
- 54 「これを手伝ってくれれば80ドルあげるよ」
- 55 「彼にそれを言わないでもらえたらありがたいのですが」
- 56 「帰ったら僕のオフィスに来て」
- 57 「ちょっと私のオフィスに来てもらえませんか？」
- 58 「健康な食事を心がけるべきだと思います」
- 59 「家まで車に乗せていただけますか」
- 60 「間違っておられるようです」